

広島県史年表(大正) 1913年(大正2)~1926年(大正15)

1913 大正2 癸丑

- 1- 1 吉田電気株式会社開業(ガス力 22kw)。'17-12-2 広島呉電力に譲渡。29
- 1-10 照林坊住職明山猛祐により三次同仁会設立。授産事業, 出獄人保護にあたる。822
- 1-14 在広同志記者団, 護憲運動について協議。憲政擁護, 県選出各代議士の言動監視を決議〔芸日 1. 16〕。
- 1-15 政友会広島県支部, 豊田郡本郷村で憲政擁護演説会を開催。10
- 1-16 政友会広島県支部, 広島市公会堂で憲政擁護大会ならびに政談演説会を開催〔芸日 1. 17〕。
- 1-17 政友会広島県支部, 福山町大黒座で憲政擁護演説会を開催〔芸日 1. 19〕。
- 1-17 在呉新聞記者大会, 憲政擁護の宣言発表〔芸日 1. 18〕。
- 1-20 桂首相, 新政党組織計画発表。
- 1-25 沼隈郡田尻村一日一善会結成。213
- 1- 県農会, 5名を選拔し農家経済調査を囑託。31
- 2- 1 芦品郡木野山村・行藤村・桑木村を合併し, 大正村設置〔告示 21〕。
- 2- 1 甲奴郡黒目村・亀谷村・五箇村・上領家村・中領家村を廃し, 領家村設置〔告示 45〕。
- 2- 5 政友・国民両党, 桂内閣不信任決議案を提出。
- 2-10 護憲運動のデモ隊, 議会包囲, 政府系新聞社・警察を襲撃。軍隊出動。
- 2-10 憲政擁護呉市民大会開催〔芸日 2. 13〕。
- 2-11 桂内閣総辞職。
- 2-15 革新倶楽部・大正倶楽部, 県会決議無視を理由に中村知事不信任を決議〔芸日 2. 20〕。
- 2-16 広島市で憲政擁護祝賀会・政談演説会を昼夜2回開催。夜の演説会後, 群衆, 中国新聞社・同社社長山本三朗宅・大手町4丁目派出所を襲撃〔芸日 2. 17〕。
- 2-16 憲政擁護呉市民大会, 在呉同志記者等の主催により春日座で開催。54
- 2-17 夜, 群衆7~800人, 中国新聞社および同社社長山本三朗宅を再度襲撃〔芸日 2. 19〕。
- 2-20 第1次山本権兵衛内閣成立。
- 2-24 尾崎行雄ら, 政友倶楽部結成。
- 2-27 中村純九郎, 北海道庁長官に転じ, 寺田祐之(前宮城県知事), 県知事に就任。9
- 2- 俵鉄工所, 安芸郡吉浦村に設立。のち広島市元宇品町へ移転。409
- 3-12 『高田郡誌』刊行。146
- 3-13 広島仏教中学を改称し, 私立崇徳中学校設置認可〔文部省告示 47〕。
- 3-15 孫逸仙来呉〔芸日 3. 16〕。
- 3-15 呉軽便鉄道株式会社発起人佐々木千秀ら112人, 呉市和庄清水上通り~安芸郡警固屋町間の鉄道敷設願を申請。'15-2-2 免許状下付。'16-12-25 返納。510
- 3-20 憲政擁護呉市民大会, 呉市中通演芸館で開催。政党内閣必成を決議〔芸日 3. 23〕。
- 3-24 呉鎮守府司令長官, 呉市に余水分与の認諾を指令。51
- 3-28 通俗教育奨励規程制定〔告示 111〕。
- 4- 1 鉄道院西部鉄道管理局のもとに広島に保線事務所を復活設置。26
- 4- 1 深安郡野上村・三吉村を福山町に合併〔告示 113〕。
- 4- 1 高田農学校女子部設置(のち県立吉田高女)。959
- 4- 2 沼隈郡百島村, 広島県より優良町村として表彰される。212
- 4- 5 竹原・庄原両区裁判所廃止。472
- 4- 6 先憂会, 阿伏兎臨地講話会(第1回野外大会)を開催。1117
- 4- 7 アメリカ合衆国日曜学校視察団ハインツ一行来広。894
- 4- 8 部落有林野統一奨励金下付規程制定〔告示 124〕。
- 4-14 尾道市尾崎町浄土寺本堂・阿弥陀堂, 尾道市久保町西国寺本堂・同塔婆(三重塔),

豊田郡瀬戸田町向上寺塔婆（三重塔）、沼隈郡草戸村明王院塔婆（五重塔）を特別保護建造物に指定〔内務省告示 24〕。

4-15 広島商業会議所、カリフォルニア州外人土地禁止法案（加州排日案）に善処するよう外務省等へ打電〔芸日 4. 16〕。

4-17 広島市、米大使に加州排日案を可決しないよう協力を求め打電〔芸日 4. 19〕。

4-20 豊田郡忠海町大黒座で憲政擁護大会を開催〔芸日 4. 23〕。

4-20 『芸南時報』（賀茂郡竹原町）創刊。

4-21 沼隈郡長、郡内仏教各宗寺院住職を召集し、地方改良につき懇談。244

4-22 広島県地方種繭審査会審査規則制定。奨励品種を選定して蚕種の整理統一をはかる〔告示 145〕。

4-22 満州駐筈の歩兵第 11 聯隊本部、広島に帰着。447

4-23 安佐郡町村長会同、加州排日案につき協議〔芸日 4. 25〕。

4-27 大日本青年党広島支部発会式挙行〔芸日 4. 29〕。

5- 2 米国カリフォルニア州議会、外国人土地所有禁止法案(加州排日案)を可決。

5- 6 立憲政友会中国四国聯合大会、広島市公会堂で開催。大会に先だち広島県支部の発会式を挙行し、名実ともに県支部再興。352

5-12 サンフランシスコの広島県人会、加州排日問題につき決議文を安佐郡内町村長あてに送付。298

5-15 芸備電気株式会社開業(竹原発電所、汽力 150kw)。29

5-16 広島電燈、広島呉電力と電力供給契約を締結。29

5-19 双三郡青年会発会式挙行〔芸日 5. 19〕。

5-25 可部町電燈需要者、料金値上げに対抗して同盟休燈を決める〔芸日 7. 28〕。

6-11 中国産業株式会社設立。’17-10-20 中国産業無尽と改称。28・1224

6-12 広島仏教青年会聯盟発会式を崇徳教社で挙行。県内各地の仏教青年会相互の連絡をはかる。883

6-13 尾道専売支局を廃し、広島専売支局設置〔勅令 157〕。

6-13 広島通信管理局を廃止し、中国・四国 9 県を大阪に置かれた西部通信局の管轄下に置く〔勅令 210〕。

6-13 広島大林区署、大阪大林区署に統合〔勅令 195〕。

6-20 沼隈郡赤坂村財団法人正誼会設立認可。窮民救恤を目的とする。154

6-22 呉市で経済同志会創立総会開催。電気料・地料の値下げ、工業誘致を決議。54

6-30 憲政擁護大会を芦品郡府中町で開催。憲政擁護と立憲国民党支持を決議〔芸日 7. 3〕。

7- 1 芦品郡倉光村・江良村・坊寺村・中島村・万能倉村を廃し、駅家村設置〔告示 229〕。

7- 1 福山町立福山高等女学校、県へ移管され、広島県立福山高等女学校と改称(現福山葦陽高校)〔告示 200〕。997

8- 3 呉市の借地権擁護会と経済同志会提携し、第 1 回借地権擁護大会を日進座で開催〔芸日 8. 5〕。

8- 4 広島殖産銀行、臨時休業。10-1 業務再開。28

8- 9 福島紡績福山支店女工 30 余人、糸切れに対する責任追及のきびしさや労働過重に反対してストライキ〔山陽 8. 9〕。

8-22 呉市会、上水道計画案を議決。内務大臣に工事認可を申請。’15-3-1 認可。51

8-23 備後水力電気三吉発電所(汽力 500kw)竣工。永野山発電所 3 号機(250kw)運転開始。29

9- 6 共益無尽株式会社設立。’31-1-6 営業免許取消。605

9-11 対支問題輿論喚起演説会ならびに市民大会、呉公論社主催により呉市電気館で開催。参加者約 2000 人。-25 にも。54

9-13 崇徳教社新築開館式挙行。881

9- 株式会社福山瓦斯、ガスの供給開始。58

- 10- 2 対支問題演説会，賀茂郡阿賀町八幡座で開催。54
- 10-11 泉邸内に観古館開館。89
- 10-15 青年会機関雑誌『新青年』（山県郡加計町，青年研修会）創刊。1078
- 10-21 広島県立原蚕種製造所，芦品郡広谷村に設置〔告示 393〕。
- 10-22 沼隈郡仏教会，山南村光照寺で発会式挙行。154
- 10-31 『広島経済新聞』創刊〔中国 11. 3〕。
- 10- 呉市で呉日日新聞社主催の第 1 回近県実業団野球大会開催。52
- 11- 1 通常県会開会（～12-1）。革新派・政友派の提携により浚渫船費を可決。334
- 11- 1 福山家政女学校開校（のち門田高校）。1017
- 11- 4 広島女学校講堂で瀬戸内海 5 県教役者大会開催。894
- 11-18 鞆軽便鉄道，鞆～野上間開業〔芸日 11. 19〕。
- 11-20 山蔭静夫ら，県会内に正和会を結成〔芸日 11. 12〕。
- 11-26 佐伯郡立工業徒弟学校設置認可〔文部省告示 182〕。'15-4-2 開校式（のち県立廿日市工業）。143
- 12- 3 呉借地人大会開催〔芸日 12. 5〕。
- 12- 9 八田貯蓄銀行，貸出金整理のため休業。 -11 広島商工銀行， -12 八幡貯蓄銀行相次いで休業し，広島金融界混乱。28
- 12-10 芸備自動車合資会社，広島～三次間乗合自動車の営業を開始。26
- 12-13 芸備鉄道広島～三次間起工式挙行。26
- 12-19 広島県私立教育会設立の仁保島移民補習夜学校廃止。912
- 12-23 立憲同志会結成。
- 12-26 広島瓦斯，呉瓦斯を合併。645
- 12- 広島呉電力，呉市等の電力料金を値下げ。29
- この年，近藤復巴児，『福山大日報』を創刊。58

1914 大正 3 甲寅

- 1- 1 旬刊新聞『太平楽』（広島市）創刊。1088
- 1- 1 福島町一致協会機関誌『天鼓』創刊。768
- 1- 8 大竹貯蓄銀行取付（～7）。28
- 1-14 全国三税（営業税・織物消費税・通行税）廃止大会開催。
- 1-15 呉港水兵ら，娼妓揚代値下げを要求し非登楼同盟〔中国'15. 1. 1〕。
- 1-19 広島市会，協議会で三税廃止広島期成同盟会の結成を申合せ，組織委員 15 名を設置〔芸日 1. 20〕。
- 1-23 シーメンス事件を各新聞報道。島田三郎，議会で政府を追及。
- 1-27 広島市会，三税廃止建議案を全会一致で採択。339
- 1-27 広島商業会議所，臨時総会で営業税全廃を決議〔芸日 1. 29〕。
- 1-28 広島華友会設立発起人会開催〔中国 1. 30〕。
- 1-29 豊島陽蔵，広島市長に就任。1225
- 1-29 尾道の米穀商同業組合等 10 組合の役員，尾道商業会議所で営業税廃止を決議〔芸日 1. 31〕。
- 1-31 福山商工会代議員会，営業税全廃請願提出を決議〔芸日 2. 3〕。
- 1- 広島市常設家畜市場開場。595
- 1- 広島呉電力，呉市等の電燈料金値下げ。29
- 2- 1 三税廃止期成同盟会，広島市民大会を開催。3000 人参加〔芸日 2. 2〕。
- 2- 1 庄原電気株式会社開業（ガス力 30kw）。'18-11-30 広島呉電力に合併。29
- 2- 1 西条町長，塩専売・営業税・織物消費税の全廃を首相・蔵相・貴衆両院議長に請願。西条商工会も〔芸日 2. 8〕。

- 2- 5 東京で憲政擁護大会開催。
- 2- 7 広島県塩業大会，尾道市土堂町で開催。塩賠償価格引上げを決議〔芸日 2. 9〕。
- 2- 8 三悪税廃止呉市民大会開催。3000 人参加〔芸日 2. 9〕。
- 2-10 三税廃止福山町民大会開催〔中国 2. 11〕。
- 2-11 尾道米穀同業組合等 12 組合により営業税廃止問題尾道市民大会開催〔芸日 2. 13〕。
- 2-21 広島呉電力，広第二発電所(水力 700kw)新設。29
- 3-11 元海軍大佐太田三次郎を迎え，広島・呉両市で海軍廓清・廃税問題の演説会を開催〔芸日 3. 12〕。
- 3-19 福島町内の 4 青年会合併し，福島町青年会発会式举行〔芸日 3. 21〕。
- 3-24 山本内閣総辞職。
- 3-28 呉海軍工廠で戦艦扶桑進水式举行。453
- 3-29 広島運動倶楽部設立〔芸日 3. 31〕。
- 4- 1 府県制改正され，県参事会員定数 7 名，毎年改選となる。13
- 4- 4 県立農事講習所，芦品郡広谷村に設置〔告示 122〕。
- 4- 8 県農会，多収法実地指導地苗代教師に愛媛県伊予郡岡田村大西浩を任命し，実地指導にあたらせる(～5-2)。31
- 4-12 鞆軽便鉄道野上～福山町間開通。516
- 4-16 第 2 次大隈重信内閣成立。
- 4-21 広島県物産陳列館，広島市猿楽町に設置〔告示 143〕。’15-8-15 開館式〔芸日 8. 16〕。
- 4-21 広島県工業試験場広島分場，広島市東白島に設置〔告示 144〕。
- 4-28 広島県立原蚕種製造所・広島県立農事講習所，事務取扱い開始〔告示 153〕。
- 5- 1 広島西練兵場で県下中等学校生徒大運動会举行。975
- 5- 2 広島県盲啞教育慈善会，規約を協定，理事 15 名を選出。950
- 5- 8 金尾稜巖，立憲国民党を脱党し，芸備支部事実上消滅。’15-12- 支部廃止。10
- 5-13 市来圭一福山町長，上水道布設計画が町民・町会の反対にあい辞職。549
- 5-15 釈放者保護事業を目的とする呉樹徳会設立(のち呉保護感化樹徳会)。52
- 5-20 呉市で海軍の現状と内閣の腐敗を追及する演説会開催〔中国 5. 22〕。
- 6-20 県下塩業者大会，尾道市で開催。塩賠償価格引上げを請願〔芸日 6. 22〕。
- 6-24 沢原呉市長，市内 2000 坪以上の地主 57 人を召集し，地料 2 割値下げを了承させる。
- 54
- 6- 山県製鉄所(山県郡山廻村)，中国製鉄株式会社に改組。410
- 7- 2 呉市黒瀬説教所で借地人大会開催。-3 呉市演芸館でも〔中国 7. 1〕。
- 7-21 両備軽便鉄道両備福山～府中町間開通。520
- 7-28 第 1 次世界大戦始まる。
- 8- 3 世界大戦の影響を受け東京・大阪で株価暴落。
- 8- 5 私立広島盲学校・広島聾啞学校(広島市平塚町)設置認可。9-1 開校式。950
- 8-16 佐伯便利社発行の純文芸雑誌『水郷』の誌友大会，広島市公会堂で開催〔芸日 8. 18〕。
- 8-21 米穀検査規則を改正し，県外移出米を強制検査とする。10-1 施行〔県令 26〕。
- 8-23 ドイツに宣戦布告。
- 8-24 第 5 師団の一部，青島に出動(～9-30)。50
- 8-26 大戦勃発のため広島における廃税運動中止決定。-27 福山も〔芸日 8. 28〕。
- 8- 広島商業会議所，戦乱の商工業への影響を調査。673
- 9- 1 救世軍呉小隊，呉市東本通りに設立許可。51
- 9-10 私立乃美学舎，豊田郡乃美村に設置(現賀茂北高校)。990
- 9-28 呉市軍人後援会創立総会開催。出征軍隊・軍人の優待にあたる。51
- 9- 比婆郡製糸工場，比婆郡山内東村に設立。’18-6- 比婆製糸株式会社に改組。409・415
- 10- 1 広島電燈，定額燈全部をタングステン電球に改め，料金値下げ。29
- 10- 1 第一銀行広島支店開設。28

- 10- 1 大江天也，県内各地で部落改善につき講演（～9）〔芸日 10. 1〕。
- 10-12 日本赤十字社・篤志看護婦会・愛国婦人会各広島支部（支会）総会，閑院宮・同妃を迎え県立広島中学校運動場で開催〔芸日 10. 13〕。
- 10-13 上下電燈株式会社開業（汽力 20kw）。'18-5-14 広島呉電力に合併。29
- 10-16 賀茂郡三津町で賀茂郡 7 か町村の商工会联合会創立総会を開催〔芸日 10. 20〕。
- 10-19 芸備共済無尽株式会社設立。'28-7-25 芸備無尽と改称。28
- 10-26 穀蕃合資会社休業。28
- 10-30 一徳会広島支会発会式挙行〔芸日 11. 3〕。
- 11- 2 通常県会開会（～12-1）。尾道港湾浚渫船購入問題で紛糾。巖島公園費を可決。13
- 11- 4 広島市西寺町本龍寺で産業組合成績品展覧会開催（～7）。563
- 11- 5 広島別院で全国産業組大会開催〔中国 11. 6〕。
- 11- 6 広島県立工業試験場広島分場（市内白島常葉橋西畔），開場式挙行。同時に広島市染織品展覧会開催（～8）〔芸日 11. 7〕。
- 11- 7 広島キリスト教聯合婦人大会，キリスト教伝道団を迎え広島市公会堂で開催。ドイツを攻撃し，欧州列強国人との握手を説く〔芸日 11. 9〕。
- 11- 8 広島市で青島陥落祝賀提燈行列〔芸日 11. 9〕。
- 12- 2 第 5 師団中国派遣部隊凱旋（～'15-1-20）〔芸日 12. 3, '15. 1. 21〕。
- 12-11 佐伯商工会発会式挙行〔芸日 12. 12〕。
- 12-22 三篠信用組合設立（現広島信用金庫）。28

1915 大正 4 乙卯

- 1- 1 松永電燈株式会社開業。備後水電から 40kw 受電。'18-4-20 広島呉電力に合併。29
- 1- 2 双三郡原村十日市で三次電燈株式会社に電燈料値下げを要求し，47 戸同盟休燈〔芸日 1. 10〕。
- 1-18 対華 21 か条要求。
- 1-22 吉村平造，広島市長に就任。1225
- 1-25 西備銀行休業。28
- 1-25 双三郡酒河村青河の芸備鉄道工事中隧道崩落。工夫 14 人生埋め〔芸日 1. 27〕。
- 1-28 吉田貯蓄銀行取付（～29）。28
- 2- 1 三原町で芸備青年党結成〔中国 2. 8〕。
- 2-11 御調郡大浜村，内務省より模範村として表彰され，金 500 円を授与される。212
- 2- 不動貯金銀行広島支店開設。28
- 3- 5 福山町大黒座で青年有志者主催により政友派と非政友派の政治立会演説会開催〔山陽 3. 7〕。
- 3-12 尾崎法相の来広を機に大隈伯後援会広島支部発会式挙行。10
- 3-14 市立尾道図書館新館落成し，開館式挙行〔芸日 3. 16〕。
- 3-22 広島県私立教育会主催教育品展覧会，県会議事堂で開催（～4-30）。43
- 3-25 第 12 回衆議院議員総選挙執行。広島早速整爾（中正会），尾道橋本太吉（中正会），郡部花井卓蔵・横山金太郎・宮原幸三郎・龍口了信・有田温三（以上中正会）・井上角五郎・望月圭介（以上政友会）・荒川五郎（同志会）・金尾稜巖・湯浅凡平（以上無所属）当選。346
- 3-29 満州守備のため歩兵第 41 聯隊第 1 大隊，屯営出發。4-4 聯隊本部，第 2・第 3 大隊も。449
- 3- 内田製糸場，芦品郡府中町に設立。410
- 3- 『民友時報』（呉市六番町）創刊。52
- 4- 1 内務部土木課出張所を広島・西条・福山・三次・庄原に設置〔告示 115〕。
- 4- 1 鉄道院，巖島巡遊航路を開始。26

- 4- 1 私立広島技芸女学校開校（現安田女子高校）。1007
- 4- 5 広島県物産共進会開催（～5-14）。第1会場広島県物産陳列館，第2会場西練兵場。入場者総数77万9500余人。附帯事業として教育品展覧会，民政資料展覧会等開催。551
- 4- 8 広島電気軌道宇品線（御幸橋東詰～向宇品堤防下）単線開通。27
- 4-13 広島市公会堂で関西新聞記者大会開催。言論の自由，内治外交の刷新を要求〔中国4.14〕。
- 4-25 広島市営屠場，家畜市場竣工式挙行〔芸日4.26〕。
- 4-28 芸備鉄道東広島～志和地間開通。26
- 4-28 初の広島県青年大会，広島県立職工学校で開催〔中国4・28〕。
- 4-29 吉浦道路開鑿工事，請負業者との契約成り着工。51
- 4- 精華裁縫女学校，呉市岩方通8丁目に設置（のち呉精華高校）。1014
- 5- 1 広島西練兵場で広島県教育会主催聯合体育大会開催。30
- 5- 9 因島電気株式会社開業（ガス力30kw）。29
- 5- 『軍港新聞』（呉市中通）創刊。52
- 6- 1 芸備鉄道志和地～三次（現西三次）間開通し，広島～三次間全通。26
- 6- 3 山下五六ら，呉工廠内に六・三倶楽部を結成。37
- 7-12 呉市水道布設工事の地鎮祭執行。浄水池基礎掘鑿工事着工。51
- 7-29 大浦内相，選挙干渉事件等で辞表提出。
- 7-31 広島東新開の農民30余人，灌漑所設備の不備による損害賠償を市に要求〔芸日8.1〕。
- 8- 1 宇品線が軍の専用線となり，一般営業を廃止。26
- 8-15 『芸備之青年』（御調郡三原町，芸備青年党本部）創刊。1069
- 8-18 大阪朝日新聞社主催第1回全国中等優勝野球大会（13～23）で，山陽代表の広島中，第一試合で鳥取中に惜敗。30
- 8-20 麦稈真田製造業者有志415人連署し，学校生徒・官吏の制帽に真田帽子採用を内閣総理大臣に建議。8
- 8-20 江田島電気株式会社開業。'20-5-27 広島呉電力に合併。29
- 9- 8 政友会広島県支部，広島市公会堂で原敬を迎え時局有志者大会を開催〔中国9.9〕。
- 9- 9 台風にとまなう高潮のため尾道・三原・糸崎で浸水家屋1000戸。870
- 9-19 立憲同志会加藤高明・浜口雄幸一行，広島市公会堂で政談演説会を開催〔芸日9.20〕。
- 9-24 尾道済美会発会式挙行。学校と家庭との連絡，道徳の実践，教育の普及をめざす〔芸日9.28〕。
- 9-25 県会議員選挙執行。定員53名。13
- 10- 1 県農会，深耕実業教師を福岡県より招聘し，優良犁の使用法を伝習させる。（～11-24）。31
- 10-10 革新倶楽部を解消し，県会議員32人で広島県公友倶楽部を組織〔芸日10.12〕。
- 10-11 臨時県会開会（～13）。河本柏人（山県郡），第23代議長に当選。13
- 10-13 県農会，世羅郡神田村上徳良で第1回深耕競犁会を開催。以後各地で競犁会開催。31
- 10-20 『中国新聞』備後版創刊〔中国10.20〕。
- 10-23 県知事ら，御真影を広島駅に奉迎〔芸日10.24〕。
- 10-30 福山町会，上水道布設案を議決。549
- 10- 尾道貧民共祝儀会設立され，100余人の貧民に白米を給与。'19-1- 尾道温情会に改組。825
- 10- 広島施療院廃止。50
- 11- 1 通常県会開会（～30）。種畜場建築費を可決。郡部会で市部と郡部の負担割合，収入割合の改正要求が出される。13
- 11- 3 宇品築港記念碑と千田貞暁銅像除幕式挙行〔芸日11.4〕。
- 11- 7 在呉新聞社主催の呉市民大会，沢原俊雄の呉市長再任を要望〔芸日11.8〕。

- 11-10 天皇即位式。
- 11-10 県内各地で御大典奉祝会が行われる〔芸日 11. 9〕。
- 11-12 広島呉電力，広島市などで電力料金値下げ。29
- 11-13 広島高等師範学校尚志同窓会による教育博物館開館式举行〔芸日 11. 14〕。
- 11-15 県警察部に高等課を設置。広島警察署を西警察署，京橋分署を東警察署と改称。21
- 11-21 可部商工会発会式举行〔芸日 11. 23〕。
- 12- 4 東京株式市場暴騰（戦争景気）。
- 12-12 広島高等師範学校教育記念館落成式举行〔芸日 12. 13〕。
- 12- 広島県聯合保護会設立。'16-4-5 社団法人となり，事務所を崇徳教社から広島監獄に移す。824
- この年**，広島県立農事試験場，沼隈郡金江村に委託試験地を創設し蛇紋病（藺草）防除試験を開始。33

1916 大正 5 丙辰

- 1- 4 二十二銀行福山支店開設（のち富士銀行福山支店）。28
- 1- 7 広島児童学会，広島高等師範学校講堂で発会式举行〔芸日 1. 9〕。
- 1-10 広島県済生会呉診療所開院。1229
- 1-15 広島県地主会総会，内閣総理大臣・大蔵大臣に地価修正につき建議することを決定〔芸日 2. 3〕。
- 1-15 県農会第 7 回総会，貴衆両院議長に地租軽減につき請願することを決定。31
- 1-27 双三郡会，県立高等女学校郡内設置要望意見書を決議〔芸日 1. 30〕。
- 1-29 深安郡福山町藤井与一右衛門ら 19 人，内閣総理大臣に地租軽減を建議〔芸日 1. 31〕。
- 1- 賀茂郡吉川村で県内初の養鶏組合設立。34
- 1- 『万珍報』（呉市東本通）創刊。52
- 1- 『関西婦人画報』（広島市）創刊〔芸日'15. 11. 29〕。
- 2- 4 広島県立職工学校，広島県立工業学校と改称〔告示 38〕。
- 2-11 安芸郡吉浦村に町制施行〔告示 22〕。
- 3-28 広島県看護婦養成所，県立広島病院内に設置〔告示 120〕。
- 3-31 夜間通学者の減少により福島町夜学校を除き，広島市内の 7 夜学校廃止。45
- 3- 県農会，埼玉県より赤沢久松を招聘し，県内 13 か所で甘藷の赤沢式栽培法の講話・実地指導を行う。31
- 3- 呉野球協会結成。52
- 4- 1 知事官房に統計課設置。13
- 4- 1 駆徴院，診療院と改称〔県令 16〕。
- 4- 4 広島県水産組合設立。415
- 4- 6 三次児童学会発会式举行〔芸日 4. 10〕。
- 4- 7 広島県種畜場，神石郡油木村に設置。8-2 建設工事着工〔告示 149〕。
- 4-14 青年団体改善に関し依命通牒および訓令を発し，青年団体の刷新を促す〔通牒学 3644・訓令学 3〕。
- 4-20 『賀茂郡志』刊行。149
- 4-26 初等教育調査委員会規程制定〔県令 21〕。
- 4-26 普通教育改善要項・普通教育奨励規程制定〔訓令 4・5〕。
- 4-28 寺田祐之，休職となり，馬淵鋭太郎（前三重県知事），県知事に就任。9
- 4- 大倉組山陽製鉄所，佐伯郡小方村烏帽子新開への進出を決定。139
- 5- 1 広島機関庫，広島市南蟹屋町に開設。26
- 5- 1 広島県米穀検査所，広島県穀物検査所と改称〔告示 188〕。
- 5- 1 第 1 回広島県体育大会，広島県教育会主催により広島市西練兵場等で開催。43

- 5- 4 有限責任厳島信用組合設立(のち宮島信用金庫)。611
- 5-15 第1回広島県美術展覧会，広島県物産陳列館で開催(～30)〔芸日 5. 31〕。
- 5-30 木ノ江電気株式会社開業(ガス力 30 kw)。29
- 5-30 広島市下水道工事，足かけ 10 か年で竣工。工費総額 146 万円余。45
- 5-30 アメリカ人アート・スミス，広島市西練兵場で曲芸飛行を行う〔芸日 5. 31〕。
- 5- 明石女子師範教諭及川平治，安芸郡で分団式動的教育法を講習。942
- 6- 2 友愛会呉支部，鈴木文治会長を迎え，専徳寺出張所で講演会を開催。697
- 6-19 広島県美術協会創立委員会開催〔芸日 6. 22〕。
- 7- 1 深安郡福山町に市制施行〔内務省告示 37〕。
- 7- 1 広島銀行，豊田銀行を合併し，忠海・竹原・西条・河内・瀬戸田・志和・木ノ江・三津・御手洗の 9 支店設置。28
- 7- 1 広島市内の村を町に改称(国泰寺村→国泰寺町など)。50
- 7- 1 『映進』(呉映進会) 創刊。1058
- 7- 4 太田川派川川添川を福島川と改称。芦田川の派川に新涯川，太田川の派川に神田川・横川の名称を付す〔告示 278〕。
- 7- 5 安芸貯蓄銀行破産。28
- 7-13 向田幸蔵，尾道市長に就任。133
- 7-25 馬木水力電気株式会社開業(受電 30kw)。9-30 広島呉電力に譲渡。29
- 7-27 福山商業会議所の設立認可を農商務大臣に申請(却下)。685
- 7- 市立尾道診療所開設。133
- 8- 1 呉職工購買組合，事業開始。54
- 8-11 西宗元次郎，貴族院議員(多額納税)に就任。11
- 8-16 学事視察規程制定〔訓令 20〕。
- 8-21 臨時県会開会(～26)。官立高等工業学校誘致のため郡・市よりの寄附を決定し，内務大臣・文部大臣あて意見書を議決。13
- 8-23 尾道電気株式会社設立。尾道電燈を譲受。29
- 8-29 第1回獣医講習会，東大教授勝島仙之介博士を招聘し，比婆郡庄原町で開催。34
- 8-30 市制施行後初の福山市議員選挙執行(～9-1)。58
- 8- 橘高峰人，福山から新市方面へのバス営業を開始。58
- 9- 1 工場法施行。
- 9- 1 暴利取締令公布。
- 9- 1 広島工業会設立〔芸日 9. 3〕。
- 9-17 福山市民有志大会で独立選挙区及商業会議所期成同盟を結成。688
- 9-29 寺口政吉ら 11 人，呉市会に選挙区制撤廃に関する意見書を提出〔芸日 9. 30〕。
- 10- 1 広島銀行，村上銀行の債権債務を継承し，廿日市・厳島・大竹の 3 支店設置。28
- 10- 6 工場法施行細則制定〔県令 35〕。
- 10- 9 寺内正毅内閣成立。
- 10-10 憲政会結成(立憲同志会・中正会・公友倶楽部合同)。
- 10-12 広島市内生魚商組合員 100 余人，コレラ流行による休業の救済方を決議〔芸日 10. 13〕。
- 10-23 阿武信一，福山市長に就任。343
- 10-24 寺内内閣の成立に反対し，広島市で討閥演説会開催。-26 呉市でも〔芸日 10. 26, 28〕。
- 10- 瀬戸内商船株式会社，尾道市東御所町に設立。415
- 11- 3 広島県副業品展覧会，広島県物産陳列館で開催(～19)〔芸日 11. 17〕。
- 11-13 帝国染料製造株式会社，芦品郡府中町に設立。'17-9-福山市入船町に移転。597
- 11-13 通常県会開会(～12-12)。'17 年度予算を原案どおり可決。13
- 11-20 廿日市警察署長，管内の被差別部落有志 20 余人を招集し，佐伯郡奨善会を結成〔芸日 11. 22〕。
- 11-28 江波漁民 400 人，蠣販売解禁を求め県庁に押しかける〔芸日 11. 29〕。

- 12- 3 西備教育会解散し、深安郡教育会設立。153
 12- 4 前田三遊、「部落事業刷新について」を『芸備日日新聞』に掲載し、生活資金・育英資金の給付を求める〔芸日 12. 4〕。
 12- 5 尾道区裁判所で御調郡美ノ郷村被差別部落民の名誉回復訴訟公判〔芸日 12. 7〕。
 12-13 憲政会広島県支部、加藤高明・尾崎行雄を迎え、広島市公会堂で発会式挙行。式後、新地座・太陽館で演説会開催。 -14 呉市で演説会を開催〔芸日 12. 14, 15〕。
 12-22 神島電力株式会社開業(受電 50kw)。'20-2-26 広島呉電力に譲渡。29
 12- 深安郡立農事講習所設置。153
 この年、コレラ流行。真性 648 人（うち死亡 405 人）、疑似 218 人（うち死亡 118 人）。307

1917 大正 6 丁巳

- 1- 1 世羅郡甲山町で小学校長が差別発言〔芸日 1. 14〕。
 1-10 第 1 回生産調査準備委員会開催〔朝日 1. 10〕。
 1-20 広島輸出同盟会発足〔芸日 1. 23〕。
 1-24 世羅郡甲山町で甲山有終会（部落改善団体）結成〔芸日 2. 13〕。
 1-28 広島県殖民協会、広島市公会堂で海外発展同志大懇親会を開催。816
 1-29 安芸郡警固屋町民大会、町長・収入役の不正を糾弾〔芸日 1. 31〕。
 2-15 呉市の実業家 100 余人会同し、呉商工会設立を決定〔芸日 2. 17〕。
 2-25 民声会、福山市で発会式挙行〔芸日 2. 27〕。
 2-27 自転車取締規則制定〔県令 13〕。
 2-28 広島電燈、尾道電気・芸備電気を合併(新資本金 296 万円)。29
 2- 『笑声時報』（矢田真平主宰）創刊。のち『天声』と改題。52
 3- 1 田中筆助ら、友愛会西条分会を結成。40
 3- 6 安芸郡音戸町で痘瘡患者発生。同町、呉市で種痘開始。5- 患者 130 余人に達する〔朝日 3. 8〕。
 3- 8 丁未倶楽部、広島市を遊説〔芸日 3. 7〕。
 3-14 国民義会、広島市寿座で国民覚醒演説会を開催〔芸日 3. 14〕。
 3-16 学校教員および神職に対し、選挙権の行使以外に議員選挙に関係することを禁止する〔県令 11・12〕。
 3-28 豊田郡本郷村村民大会、選挙違反の防止、理想選挙の実施を決議〔芸日 4. 1〕。
 3- 広島教員講習所廃止。43
 4- 1 豊田郡大崎中野村、中野村と改称〔告示 2〕。
 4- 6 福山商工会、市制施行の記念事業として全国特産品博覧会を開催(～5-5)。685
 4-12 民声会、電燈料値下げ福山市民大会を開催〔山陽 4. 16〕。
 4-20 第 13 回衆議院議員総選挙執行。広島早速整爾（憲政会）、尾道橋本太吉（無所属）、郡部荒川五郎・山道襄一・横山金太郎（以上憲政会）・井上角五郎・望月圭介（以上政友会）・花井卓蔵・森本是一郎・吉田中・富島暢夫（以上無所属）当選。346
 4-28 町会刷新を要求し、三原町民大会開催〔芸日 4. 30〕。
 4- 加島銀行広島支店開設。'28-4-21 川崎第百銀行広島支店、'43-4-1 三菱銀行広島支店と改称。28
 4- 芦品郡立蚕業講習所、芦品郡戸手村に設置（のち県立戸手実業学校）。959
 5- 1 双三郡原村に町制施行、十日市町設置〔告示 171〕。
 5- 3 広島県地主会、第 8 回総会で米穀検査の全島の実施などに関し建議。31
 5-20 芦品郡医師会の産婆看護婦養成所開所式挙行〔芸日 5. 22〕。
 5-22 県知事、第一次大戦後の好景気にあたり、質素儉約に努め、産業の基礎をかため将来の発展を企画するよう訓令〔訓令 32〕。
 5-25 満州駐箚の歩兵第 41 聯隊帰営。449

- 5- 中国化学工業合資会社，広島市水主町に設立。’23-5-26 中国塗料株式会社に改組。
1235
- 5- 呉美術協会結成。52
- 6- 1 全国発明品展覧会，広島県物産陳列館で開催〔朝日 6. 1〕。
- 6-10 前田三遊ら，鈴木文治を迎え，友愛会広島支部発会式を挙行〔芸日 6. 12〕。
- 6-13 廓清会広島支部・婦人矯風会広島支部，広島市公会堂で連合演説会を開催〔芸日 6. 13〕。
- 6-20 広島県私立教育会，広島県教育会と改称。43
- 7- 3 比婆鉄道株式会社発起人伊藤薫三ら 31 人，比婆郡庄原町～同郡山内北村間の鉄道敷設許可を申請。’17-11-5 免許状下付。’23-10-6 失効。524
- 7- 8 大倉組山陽製鉄所，第 1 鋳炉火入式を挙行。139
- 7- 8 福山市西町共同運輸会社常備仲仕 40 余人，賃上げを要求し，ストライキ〔山陽 7. 10〕。
- 7-10 立憲青年会，賀茂郡東志和村で演説会を開催。普通選挙を主張〔芸日 7. 14〕。
- 7-12 『新青年』（広島県教育会青年教育部）創刊。43
- 7-21 大阪鉄工所因島工場職工 5000 余人，賃金 3 割増などを要求し，ストライキ。指導者検束され，-23 3000 人就業，-24 全員就業で敗北〔芸日 7. 23～25〕。
- 7-23 備後本場豊表同業組合（御調郡）設置認可〔告示 295〕。
- 7-23 安佐郡三篠町田村製針工場で職工 100 人，賃上げを要求し，ストライキ〔芸日 7. 26〕。
- 7- 野島国次郎，東城製鉄株式会社を設立。127
- 7- 吉浦造船所，安芸郡吉浦町に設立。’19-10 解散。412・52
- 8- 1 神石郡油木村に町制施行〔告示 280〕。
- 8- 2 広島瓦斯電軌株式会社設立。27
- 8-13 安芸郡牛田村不動院木造薬師如来坐像を国宝に指定〔文部省告示 138〕。
- 8-17 天野健太郎，呉市長に就任。52
- 8-18 仁保島村民，吉島地先水面埋立問題に対し意見書を提出〔芸日 8. 29〕。
- 8-31 安芸郡仁保島村，仁保村と改称〔告示 319〕。
- 9- 1 広島活版親友会創立総会開催〔芸日 9. 2〕。
- 9- 3 広島県殖民協会・在広新聞記者団有志，対米問題市民大会を広島市公会堂で開催〔芸日 9. 6〕。
- 9- 4 株式会社松田製作所(安芸郡仁保村)創立総会，広島市公会堂で開催〔芸日 9. 4〕。
- 9-14 広島燐寸同業組合設置認可〔告示 417〕。
- 9- 大正中学校開校（現呉港高校）。52
- 10- 1 安芸郡矢野村に町制施行〔告示 422〕。
- 10- 8 田部正壯，広島市長に就任。1225
- 10- 8 熊南峰，八幡高原から三つ滝を経て三段滝に入りはじめて三段峽を撮影。86
- 10- 中国製紙株式会社，広島市吉島町に設立。412
- 10-12 福島紡績福山支店で朝鮮人女工 100 余人，休憩中日本人職工に殴打され抗議。警官により鎮撫〔芸日 10. 15〕。
- 10-24 沼隈郡草戸村村民大会，村役場の不正糾明を決議〔芸日 10. 27〕。
- 10-25 本派本願寺安芸教区，広島別院で最初の日曜学校講習会を開催（～29）。890
- 11- 1 広島瓦斯電軌横川線(左官町～十日市～横川駅)単線開通。27
- 11- 7 宮島物産営業組合主催第 1 回広島県工芸品品評会褒賞授与式，厳島町で挙行〔芸日 11. 8〕。
- 11- 8 広島市対米問題期成同盟会，安佐郡祇園村で対米問題講演会を開催〔芸日 11. 8〕。
- 11-10 呉市二河公園で音楽堂開き。海兵団軍楽隊演奏。54
- 11-20 広島縫針製造同業組合設置認可〔告示 482〕。
- 11-25 県下中学校連合発火演習実施。914
- 11-27 通常県会開会（～12-26）。公友倶楽部が大幅に膨張した’18 年度予算の削減を要求，一部減額修正して可決。13

- 12- 4 三原電燈株式会社開業(明石電燈三原支社を譲受)。'18-4-1 広島電燈に譲渡。29
- 12- 9 因島病院開院。846
- 12-10 呉商工会設立。683
- 12-12 広島県染料同業組合(芦品郡)設置認可〔告示 505〕。
- 12-13 福山市で民声会が中心となり、県予算膨張反対東部県民大会を開催〔芸日 12. 15〕。
- 12-15 賀茂郡西条町長、広島県酒造組合長に酒造税増徴に反対の告檄を送る〔芸日 12. 20〕。
- 12-19 広島市材木町誓願寺で県予算膨張反対県民大会開催〔芸日 12. 20〕。
- 12-19 軍人救護法施行細則制定〔県令 35〕。
- 12-21 矢野髭同業組合設置認可〔告示 517〕。
- 12-27 広島県殖産協会、広島市公会堂で海外発展同志懇親会を開催〔芸日 12. 28〕。
- この年、生産調査実施される。広島県産業全般にわたり調査し、10 か年計画を樹立。32
- この年、広島県の除虫菊栽培面積 1400 町歩に達し、全国一となる。392

1918 大正 7 戊午

- 1- 1 御調郡土生村に町制施行〔'17 年告示 500〕。
- 1- 1 『呉公論』の姉妹紙『広島日日新聞』創刊。52
- 1-15 対米問題期成同盟会、対米問題大会を広島公会堂で開催〔朝日 1. 16〕。
- 1-15 西中条改革同盟会、深安郡中条村の小学校敷地に関する紛争で郡長に陳情。西中条選出村会議員・区会議員辞表提出〔芸日 5. 4〕。
- 1-21 御調郡三庄村の備後船渠職工、大阪鉄工所員による労務管理に反対シストライキ〔芸日 1. 23〕。
- 2- 1 呉施宿所、真宗大谷派の僧侶左右田恵順により設立。827
- 2- 1 沼隈郡松永町丸山木履工場ほか 4 工場職工 426 人、賃下げに反対し争議(～12)。40
- 2-14 芦品郡府中町帝国染料製造株式会社内に工友会結成され、発会式および職工慰安会開催〔芸日 2. 17〕。
- 2-15 広島県物産陳列館で果実品評会開催。31
- 2-18 広島県郡市長会同で農業倉庫の経営を産業組合に委ねるよう指示。36
- 2-27 農業倉庫補助規程制定〔県令 9〕。
- 2-27 婦人矯風会広島支部、広島市公会堂で新遊廓設置反対演説会を開催〔芸日 2. 27〕。
- 2- 豊田郡沼田東・長谷・大草各村長ら、竹原区裁判所復活設置反対を広島地方裁判所長に請願。8
- 3-10 広島県染料同業組合長ら、日本染料製造株式会社への特権的保護廃止を総理大臣に請願。8
- 3-20 広島県地方病撲滅組合設立認可。4-1 事業開始。深安郡 12 か村および芦品郡宜山村を区域とする。153
- 3-25 第 1 次日米船鉄交換契約。
- 3-25 腸チフスが流行し、患者 1067 人に達する〔朝日 3. 27〕。
- 3-27 二階堂三郎左衛門、貴族院議員(多額納税)に当選〔芸日 3. 28〕。
- 3-27 市町村義務教育費国庫負担法公布。
- 3-29 民声会、福山市で第 1 回白米廉価販売を実施。20 石を売りつくす〔芸日 3. 31〕。
- 3-31 広島県工業試験場(福山市西町)・同広島分場(広島市東白島町)廃止〔告示 119〕。
- 4- 1 広島県工業試験場を県庁内に設置。染織部を福山市西町、染織部広島支部・化学部・醸造部を広島市東白島町、機械部を同国泰寺町、図案部を同猿楽町に設置〔告示 119・120〕。
- 4- 1 呉市上水道給水開始。'19-4-23 通水式〔朝日'19. 4. 24〕。51
- 4- 1 尾道市内各小学校に付設の夜学校を廃し、久保町筒湯小学校に尾道市立特別夜学校を設立。824
- 4- 2 郡農業技手設置費補助規程を廃し、県農業技手郡市駐在規程制定。技術員に県農業技

- 手と郡農業技手を兼務させる〔訓令 11・12〕。
- 4-13 安芸郡矢野町髭同業組合発会式挙行〔芸日 4.15〕。
- 4-16 佐伯郡平良村で小作同盟会結成〔芸日 4.27〕。
- 4-17 軍需工業動員法公布。
- 4-30 県知事、物価騰貴につき浪費および売り惜しみを戒める〔諭告 1〕。
- 4- 広島県、中部・南部・北部の3か所の米麦原種圃を創設し、3か年更新計画による原種圃事業に着手。569
- 5- 1 双三郡吉舎商工会発会式挙行〔芸日 5.3〕。
- 5- 2 福山市鍛冶屋町に公認市場開設。'19-11-16 公設市場と改称。296
- 5- 4 大阪鉄工所三庄工場職工 639 人、失業不安から解雇手当制定を要求。-8 因島工場も。40
- 5- 7 馬淵鋭太郎、京都府知事に転じ、安河内麻吉(前静岡県知事)、県知事に就任。9
- 5-17 広島市に初のハイヤー運行。673
- 5-20 広島電燈、棕梨川発電所(水力 980kw)運転開始。29
- 5-22 広島県芦品郡製糸同業組合設置認可〔告示 232〕。
- 6-10 S・H自動車株式会社、広島～浜田間乗合自動車の営業を開始。26
- 6-13 広島県除虫菊同業組合設置認可〔告示 262〕。
- 6-15 『佐伯郡誌』刊行。142
- 6-15 広島工業会第1回職工表彰式挙行〔芸日 6.16〕。
- 6-16 尾道軽便鉄道敷設遂行尾道市民大会開催〔芸日 6.17〕。
- 6-30 河津彦四郎を中心に広島体育協会設立。30
- 6- 塩浜造船所、沼隈郡沼隈町に設立(現常石造船株式会社)。*
- 7- 1 臨時県会開会(～3)。物価騰貴にともない県費支弁の県職員に特別手当を支給する等の案件を可決。13
- 7-14 広島県種畜場、神石郡油木町で開場式挙行。491
- 7-15 『広島之友』(広島県人会の雑誌、東京市)創刊。1255
- 7-21 米価調節政策批判世羅郡農民大会、甲山町で開催〔芸日 7.24〕。
- 7- 水野船渠を改組し、向島船渠株式会社設立。413
- 7- 米価狂騰し市場、全国的に大混乱。広島米取引所、7月16日～19日、23日～27日、31日、8月7日～9月7日と連続して休会。667
- 8- 2 政府、シベリア出兵宣言。
- 8- 3 富山県で米騒動がおこり、全国に波及。
- 8- 9 米穀俵装取締規則制定〔県令 48〕。
- 8- 9 双三郡三次町・十日市町で県内初の米騒動。群衆 2000 人、照林坊に集合、米商に廉売を強要、三次駅からの米移出禁止を要求〔芸日 8.11〕。783
- 8-11 賀茂鶴酒造株式会社創立総会、賀茂郡西条町教善寺で開催。637
- 8-11 呉市・福山市で米価問題をめぐり大会開催〔芸日 8.12〕。784
- 8-11 広島市福島町民 800 人、米商に廉売を要求。米騒動、県北一帯に波及。783
- 8-12 広島市で群衆 1 万人蜂起。軍隊出動して鎮圧。783
- 8-13 広島市、白米 1 升 20 銭の廉売を開始。783
- 8-13 広島市で 5000 余人、呉市で数万人の群衆蜂起。軍隊出動。米騒動、広島・呉周辺地域に波及。784
- 8-14 内務大臣、米騒動の新聞記事を差止める。
- 8-14 呉市で群衆 3 万余人蜂起。軍隊と衝突。死者 1 人、重傷者 7 人。米騒動、備南地方に波及。783
- 8-15 広島電燈、大手町発電所(260kw)廃止。29
- 8-15 警察官の制止に従わず、市街地で夜間集合・行動することを禁ずる〔県令 50〕。
- 8-16 県知事、御内帑金下賜にあたり、聖恩にこたえ官民協力して米価暴騰に対処するよう

求める〔論告 2〕。

8-17 中国産業無尽株式会社，呉無尽株式会社と改称〔告示 338〕。

8-19 穀類調節運転資金規則制定。市町村等公共団体および公益団体の穀類購入に便宜をはかる〔告示 326〕。

8-22 広島県記者団，言論擁護・内閣弾劾政談大演説会を広島市寿座で開催。前田三遊，「民衆の騒擾と其善後策」と題し演説〔芸日 8. 23〕。

8-27 在郷軍人会広島支部長，各分会長に米騒動に関し通牒〔芸日 9. 5〕。

8-31 広島県同志新聞記者団，呉市春日座で内閣弾劾言論擁護大演説会を開催〔芸日 9. 11〕。

9- 5 尾道市立実業補習学校設立。'20-4-3 開校（現尾道南高校）。*

9-26 家賃地料値下要求呉市民大会，呉座で開催。3000 人参加〔芸日 9. 27〕。

9-29 原敬内閣成立。

9- 穀物検査出張所 127 か所に穀物検査所技手兼郡農業技手を置き，区域内普通農事の指導奨励を兼務させる。32

9- 豊田郡久友村沖友柑橘生産販売組合設立。以後各町村で出荷組合の設立あいつぐ。36

10- 1 広島県山林会，広島県林産工芸品品評会・全国林産工芸参考品展覧会を広島県物産陳列館で開催〔朝日 10. 2〕。

10- 1 安芸郡熊野村に町制施行〔告示 314〕。

10-15 穀物検査所技手兼郡農業技手服務規程制定〔訓令 40〕。

10-31 芦品郡有磨村の日蓮宗八品派（本門仏立講）信徒，小学校長の氏神参拝強要に抗議〔芸日 11. 18〕。

10- 悪性流行性感冒大流行。'19-4- の終息までに死者 1550 人，罹病者 53 万 9000 人。21

11-11 ドイツ，連合軍と休戦協定調印（第 1 次世界大戦終了）。

11-17 友愛会広島支部解散〔芸日 11. 2〕。

11-23 広島市で各県海外協会連合協議会を開催（～24）。香川・熊本・岡山・山口・広島との 5 県海外協会連合会の組織を決定。816

11-27 通常県会開会（～12-26）。戦後の社会問題・思想問題をめぐり論議。13

11- 富島歌郎，賀茂郡広村長浜港の海岸埋立工事に着工。52

11- 日本ラミー紡織株式会社三原支店設立。415

11- 深安郡湯田村・道上村で小作料軽減を要求し争議〔山陽 11. 29〕。

12- 1 広島銀行，芸陽銀行の店舗を譲受け，海田市支店，仁保・府中両派出所設置。

12- 1 広島県教育会体育部主催第 1 回県下教員体育大会，広島高師運動場で開催。43

12- 1 『呉日日新聞』の姉妹紙『広島毎日新聞』創刊。52

12- 3 羽田少女歌劇団，広島市寿座で初公演。116

12-10 県知事，戦後好景気にあたり，勤儉貯蓄の美風を鼓吹するよう訓示〔訓示 1〕。

12-15 佐伯郡平良村の俵装改良に関する紛擾解決〔芸日 12. 18〕。

12-16 芦品郡有磨村の神社参拝強制問題，京都市妙蓮寺執事来村し信徒が学校の命に従うことで解決〔芸日 12. 19〕。

12-30 呉市春日座全焼〔芸日 12. 31〕。

12-31 芸陽銀行解散。28

12- 1 可部軌道株式会社設立され，大日本軌道の三篠町～可部間軌道敷設特許権の譲渡許可を出願。'19-2-28 譲渡。26

12-20 尾道軽便鉄道株式会社創立総会開催。136

12- 呉職工購買組合，海軍共済組合に吸収され，その購買所となる。52

この年，腸チフスによる死者 1622 人，うち広島市 344 人，比婆郡 292 人。413

1919 大正 8 己未

1- 9 中国製鉄所（山県郡山廻村）中国人労働者 200 人，賃金をめぐり紛争。中国へ送還される（～11）。722

1-14 広島市会，内務大臣に陰陽連絡鉄道速成要望意見書を提出〔芸日 1. 16〕。

1-16 似島のドイツ人捕虜と広島高師・広島県師のサッカーチーム，広島高師グラウンドで試合を行う。30

1-17 内務省で，部落改善協議会開催（～20）。広島より升川義臣・中村桂堂出席〔芸日 1. 25〕。

1-18 パリ講和会議開催。

1-20 県会，地方財政膨張のため国税営業税課税標準の増率改正意見書を内務大臣に提出。335

1-24 県会，比婆郡東城町等の岡山県編入運動に対し，県域変更反対意見書を内務大臣に提出。335

1- 呉市内ではじめて乗合自動車の営業が許可される。52

1- 帝国金ペン製作所創業。415

1- 呉の山本多郎三，『呉商工新聞』を改題し『労働新聞』を創刊。54

2- 9 東京で普選期成大会開催。

2- 9 第 1 回広島県青年武道大会，広島県教育会により広島工業学校で開催。43

2-11 広島市主催憲法発布 30 周年記念祝賀会，西練兵場で挙行〔芸日 2. 12〕。

2-11 広島弁護士会有志，憲法発布 20 周年祝賀会席上，普選問題を論議。尚早論と急進論とで激論〔芸日 2. 16〕。

2-12 広島県青年団指導研究会，県会議事堂で開催（～14）。785

2-22 広島弁護士会と新聞記者団有志，普選演説会を広島劇場で開催〔芸日 2. 24〕。

2-27 呉市普選期成大会，茅原華山らを迎え呉座で開催〔芸日 3. 1〕。

2-27 己斐券番芸者，花代値上げを要求してストライキ〔芸日 3. 3〕。

3- 1 朝鮮各地に独立デモ（万歳事件）。

3- 1 内務大臣，民力涵養につき訓令（民力涵養運動はじまる）。

3- 7 民声会，福山劇場で普通選挙演説会を開催〔芸日 3. 9〕。

3- 7 大阪鉄工所因島工場，職工 1734 人に対し，解雇を言い渡す〔芸日 3. 9〕。

3- 8 衆議院，政府提出の衆議院議員選挙法改正案（小選挙区・納税資格 3 円）を修正可決。

3-19 双益無尽株式会社設立。28

3-22 天声社主催普選演説会，呉座で開催。54

3-24 竹原・庄原両区裁判所復活設置〔法律 22〕。

3-29 東城町立実科高等女学校設置認可〔文部省告示 77〕。5-3 開校式（のち県立東城高女）。1002

3-31 広島高等師範学校内の第 2 臨時教員養成所廃止。44

4- 1 広島県工業試験場（県庁内）を廃止し，染織部を広島県福山工業試験場，染織部広島支部・図案部を同広島分場，化学部・醸造部を広島県広島工業試験場と改称〔告示 105〕。

4- 1 県知事，第一次世界大戦後の民力涵養に関し訓示〔訓示 1〕。

4- 1 太田川に河川法を施行〔内務省告示 12〕。

4- 5 都市計画法公布。

4-15 呉市立工業補習学校開校。従来の夜間の方は工業補習夜学校と改称。52

4-18 修養団沼隈支部設立。154

4-18 安河内麻吉，福岡県知事に転じ，若林資蔵（前愛媛県知事），県知事に就任。9

4-18 沼隈郡禁酒会設立。154

4-21 呉鎮守府開設 20 年祝賀会挙行。以後この日を呉市記念日（呉デー）と定める。453

4-29 県立原蚕種製造所庄原支所設置〔告示 194〕。'20-12-21 業務開始〔告示 575〕。

4- 3・1 独立運動鎮圧のため歩兵第 71 聯隊の 1 大隊，朝鮮に出動。8-帰還。47

5-13 福島紡績福山分工場朝鮮人労働者 200 余人，朝鮮人女子労働者を負傷させた日本人労働者の処分を要求しストライキ〔山陽 5. 14〕。

- 5-15 広島通信局設置。中国 5 県と香川・愛媛両県を管轄〔勅令 202〕。
- 5-21 広島県結核予防協会設立。846
- 5-25 広島県教育会，県下通俗教育研究大会を県会議事堂で開催（～27）。43
- 5- 県農会，香川県改良麦作の合同視察を行う。31
- 6- 1 広島市商業補修学校開校（現市立大手町商業高校）。＊
- 6- 4 高等学校設置期成同盟会結成。会長田部正壮広島市長。948
- 6- 7 広島瓦斯阿賀工場起工式挙行。645
- 6- 9 呉市長，内務大臣に呉・広道路の国道編入を稟請。-20 阿賀町長・広村長も。533
- 6-11 大阪鉄工所，備後船渠を買収。7-1 備後工場として業務開始。643
- 6-13 広島県民力涵養委員会規程制定。214
- 6-13 豊田郡立造船徒弟学校設置認可（のち県立商船学校分校木ノ江造船工手学校）〔文部省告示 177〕。
- 6-13 豊田郡立農学校設置認可（のち県立本郷農学校）〔文部省告示 176〕。
- 6-28 ヴェルサイユ講和条約調印。
- 7- 3 日本麻紡織株式会社創立総会開催〔中国 7. 5〕。
- 7- 3 歩兵第 11 聯隊，シベリアに向け出発。447
- 7- 5 前日までの豪雨により芦田川野上堤防決壊し，福山市大水害。流失家屋 101 戸，全潰 24 戸，半潰 98 戸，床上浸水 3423 戸，床下浸水 1261 戸。溺死者 17 人。県内各地で大被害。871
- 7-11 呉市に社会事業調査会設置。830
- 7-12 第 5 師団長，管内県郡市兵事主任会で在郷軍人会と青年団との連繫などについて講演。322
- 7-19 比婆郡庄原町の荷馬車輓 100 余人，賃上げを要求してストライキ〔中国 7. 22〕。
- 7-24 呉市の活版工により親愛会発会式挙行。40
- 7-25 呉市の活版工，親愛会の指導で 2 割賃上げを要求し争議。1 割 7 分で妥結。40
- 7-27 広島製作所鉄工場（安芸郡仁保村）職工 1600 人のうち 1000 人，2 割賃上げ・手当 5 割・休憩時間延長などを要求し争議。41
- 7-31 福山洪水被害民大会，葦陽館で開催。河川改修・復旧工事促進・市当局不信認等を決議。871
- 7- 東大新人会広島支部結成。宇品造船労働者丹悦太ら会員 100 人。37
- 8- 1 宇品線の線名を廃止し山陽線に所属させ，旅客運輸を廃止して貨物線とする。26
- 8- 8 広島呉電力，備後水力電気を合併(新資本金 490 万円)。29
- 8-13 第 5 師団主力，シベリアに向け宇品を出港。457
- 8-19 臨時県会開会（～20）。三部制廃止の意見書を可決。13
- 8-19 向井団次，尾道市長に就任。133
- 8-30 友愛会，大日本労働総同盟友愛会と改称。
- 9- 1 向原技芸女学校開校（現県立向原高校）。985
- 9- 2 安芸郡各町村長，教育費国庫負担請願書に連署〔芸日 9. 18〕。
- 9-14 前日からの豪雨により芦田川氾濫し，備南地方大水害〔中国 9. 15〕。
- 9-15 高等学校設置期成県民大会，広島市公会堂で開催。3000 人参加。948
- 9-15 広島の製針職工により朋友会発会式挙行。715
- 9-22 天声社主催労働問題大演説会，呉座で開催〔芸日 9. 24〕。
- 9-23 労働新聞社主催労働問題大演説会，呉座で開催〔芸日 9. 25〕。
- 9-25 県会議員選挙執行(定員 53 人)。13
- 9-28 広島製作所（安芸郡仁保村）職工 1800 人，待遇改善を要求。手当 1 割 5 分支給で妥結。722
- 10- 1 尾道船渠株式会社と向島船渠株式会社，協議のうえ，9 時間労働制を実施〔芸日 10. 3〕。
- 10- 7 広島電気工業株式会社，電燈・電力供給開始(布野発電所，水力 180kw)。'20-5-27 広

島呉電力に合併。29

10-12 中国護謨株式会社（広島市）職工ストライキ。会社側、40 人を解雇。-13 円満調停なる〔芸日 10. 14, 15〕。

10-15 広島製作所職工により労働公正会の発会式挙行。722

10-19 県会に新会派純正中立団組織され、宣言・決議を発表〔芸日 10. 20〕。

10-19 大阪鉄工所因島工場、8 時間労働制実施〔芸日 10. 28〕。

10-20 臨時県会開会（～24）。井上利八（沼隈郡）、第 24 代議長に当選。13

10-23 呉海軍工廠砲煩部第一工場 2500 人、差別待遇改善を要求し、15 分間サボタージュ。722

10-25 呉工廠長、呉労働組合会結成の動きに対し職工に警告〔芸日 10. 27〕。

10-30 福山市および深安・沼隈・芦品 3 郡 37 か町村により、芦田川治水同盟会設立。153

10-31 呉労働組合会、呉市二河公園で発会式挙行〔芸日 11. 1〕。

10- 酒井誠一、広島市広瀬町にハム、ベーコン、ソーセージ等の製造所を創設。12-帝国ハム株式会社と命名。581

11- 1 豊田郡佐江崎村村長ら 13 人、県庁に船舶税軽減を陳情〔朝日 11. 2〕。

11- 2 中国新聞社主催第 1 回広島県下庭球大会開催。30

11- 8 広島県内各町村長会議、三次町で教員給国庫支弁運動につき協議〔芸日 11. 11〕。

11- 9 大日本米穀会広島県支部設立総会・発会式、広島市公会堂で挙行〔芸日 11. 7〕。

11- 9 呉海軍工廠で軍艦長門進水・命名式挙行。453

11-23 呉野球協会を改組し、呉体育協会の発会式挙行。あわせて第 1 回呉オリンピック大会を二河公園で開催。52

11-27 通常県会開会（～12. 25）。広島高等師範学校を大学に変更の件（意見書）を可決。政友派により県立農学校移転の意見書を可決。憲政派提出の府県会議員選挙権拡張の意見書を否決。13

11-29 芦田川改修につき関係市町村長、内務大臣に請願。153

11-29 広島西練兵場で広島市民体育会第 1 回大会開催〔芸日 11. 29〕。

11-30 東京青年改造聯盟中国四国遊説隊、呉市朝日座で演説会開催。54

11- 呉海軍工廠職工により質素会結成。40

12- 2 呉労働組合会、呉座で「労働問題と普通選挙」など演説会を開催。54

12- 5 松永町下駄職工 1000 余人、工賃値上げを要求しストライキ〔中国 12. 9〕。

12-15 大阪朝日新聞呉通信部主催普通選挙促進演説会、呉座で開催〔芸日 12. 17〕。

12-21 広島市会、高師昇格要望意見を可決〔芸日 12. 23〕。

12-23 尾道船渠造船所、職工 200 余人を解雇〔芸日 12. 25〕。

12-25 呉市借地人借家人大会、呉市地主会の地料引上げ決定に反対し呉座で開催〔中国 12. 27〕。

12-27 深安郡川口村で小作人 200 余人、水害後の小作料取立てに反対し村長宅に押しかける〔中国' 20. 1. 8〕。

12- 関西紡績株式会社広島工場、広島市河原町に設立。415

12- 広島県海外協会、在米日本人参事会の写真結婚廃止決議に反対し、意見書を外相に提出〔芸日 12. 17〕。

1920 大正 9 庚申

1- 1 豊田郡東野村・中野村の一部を分離して木江町設置〔'19 年告示 567〕。

1- 8 広島米取引所、広島株式取引所と改称し、株式売買を開始。2- 米穀取引廃止。28・667

1-10 東大森戸事件。

1-11 尾道市の各種婦人会、福善寺で尾道市聯合婦人大会を開催〔朝日 1. 13〕。

1-17 広島高等工業学校、広島市に設置。4-10 第 1 回入学宣誓式。44

- 1-18 独逸俘虜競技大会，広島高師運動場で開催（～19）。43
- 1-23 呉市会議員選挙で呉工廠職工4人が当選〔朝日1.25〕。
- 1-25 帝国人絹株式会社広島工場建設起工。693
- 1-27 県知事，大戦終結・講和条約公布に際し，大詔の旨貫徹に最善を尽すよう訓示〔訓示1〕。
- 1-30 東洋コルク工業株式会社，広島市中島新町に設立。646
- 2- 3 臨時県会開会（～2-6）。'19年夏の水害復旧費，芦田川を河川法による河川に認定の件（意見書）を可決。13
- 2- 5 崇徳神社で安芸国内僧侶大会開催。普選問題についても論議。「神社中心」の県の政策に異議〔芸日2.7〕。
- 2- 6 県会の会派庚申倶楽部結成。憲政会から分離し政友派の民声会と提携〔朝日2.8〕。
- 2-11 東京で数万人の普選大デモ。
- 2-11 呉労働組合会，普選期成実行委員の上京を激励し，呉座で演説会開催。呉駅まで市中行進。参加者1000余人〔中国2.12〕。
- 2-11 広島市の20婦人団体，広島婦人会聯合大会を開催し，広島婦人会聯合会を結成〔朝日2.13〕。
- 2-14 広島市の料理・貸席・宿屋業者ら市会に対して遊興税反対の示威運動をはじめめる〔芸日2.15〕。
- 2-15 川原石町民大会，呉軍港の一部開放を請願〔中国2.17〕。
- 2-17 御調郡八幡村の村社八幡社，県社に列格〔告示124〕。
- 2-20 県知事，天皇・皇族の肖像に対する取扱いに慎重を期すよう諭告〔諭告1〕。
- 2-23 広島県海外協会理事会，ハワイ移民のストライキに対し義捐金募集を議決〔芸日2.27〕。
- 2-26 衆議院，普選法案討議中解散。
- 2-28 第六十六・広島・広島商業の3銀行合併契約締結。28
- 2- 株式会社山下呉服店，呉市本通7丁目に設立。415
- 2- 広島市の金庫業者等，金庫税（市税）反対運動を開始〔芸日2.10〕。
- 2- 民声会，福山市三ノ丸町に福の湯設立。福山紡績会社の余湯で入浴料格安。826
- 3- 1 広島市の洋服裁縫師により広島洋服工親会結成。738
- 3-13 尾道市で理想選挙同盟会発会式挙行〔朝日3.13〕。
- 3-14 呉市普選期成同盟会結成〔芸日3.17〕。
- 3-15 戦後恐慌始まる。
- 3-16 広島県立西条農学校に農業教員講習科を新設。6-1 農業教員講習所と改称。959
- 3-29 広島市教員大会女子部，選挙権要望を可決〔芸日3.30〕。
- 3-30 広島県立広島高等女学校に家事補習専攻科を設置。964
- 3-31 広島県，大正8年災害復旧費充当のため初の県債を起こし，42万円を大蔵省預金部より借入れる。13
- 3-31 十一人座，広島市寿座で旗上げ公演。1029
- 3- 不況深刻化し，備後縞を中心とする機織業，不振をきわめる。58
- 3- 普選運動のため上京の呉労働組合会副会長，呉工廠を解雇される〔中国3.18〕。
- 4- 1 安佐郡西原村・東原村を合併し，原村設置〔告示135〕。
- 4- 1 道路法施行。
- 4- 1 浪速銀行広島支店開設。8-2 十五銀行広島支店と改称。28
- 4- 1 呉市立高等女学校，県へ移管され，広島県立呉高等女学校と改称（現呉三津田高校）〔告示143〕。
- 4- 1 土生町女子実業補習学校開校（のち県立土生高女）。959
- 4- 2 広島土地建物株式会社設立。85
- 4- 3 大日本国粋会広島支部発会式挙行〔芸日4.5〕。

- 4- 3 日本職工総同盟広島労働組合，広島電気製作所の労働者により結成〔芸日 4. 5〕。
- 4- 3 広島高師グラウンドで第 7 回オリンピック 1 次予選兼中国体育大会開催。広島で初の本格的陸上競技会。30
- 4- 7 深安郡立高等実業補習学校開校（のち県立深安実業）。959
- 4-21 巖島轆轤業者で組織する振工会の工賃値上げ要求に対し，問屋業者一時営業停止の挙に出る。-26 5 分値上げで解決〔芸日 4. 22, 27〕。
- 4-21 広島県医師会，医師会令にもとづき再発足。846
- 4-29 後藤田銀行休業。606
- 4-29 広島貯蓄銀行に取付けおこる。5-29 にも。607
- 4-30 広島労働朋友会，賀川豊彦を迎え普選演説会を開催〔芸日 5. 2〕。
- 4- 株式会社壺万鑪製造会社，賀茂郡仁方町に設立。415
- 4- 細田民樹，『雄弁』に「或兵卒の記録」を発表。83
- 5- 2 東京上野公園で第 1 回メーデー開催。
- 5- 5 呉市普選期成同盟会，普選問題演説会を開催。-6 にも〔芸日 5. 7〕。
- 5- 5 広島市内電車で初の女車掌登場〔朝日 5. 7〕。
- 5-10 第 14 回衆議院議員総選挙執行。次回総選挙まで 13 区・定員 14 名の小選挙区制。早速整爾・佐々木千秀・横山金太郎・龍口了信・荒川五郎・金尾稜巖・山道襄一・金田平兵衛（以上憲政会）・望月圭介・永屋茂・井上角五郎（以上政友会）・山科慎次郎・河相三郎・湯浅凡平（以上無所属）当選。327
- 5-15 大日本愛人会発会式を崇徳教社で挙る。第 1 回家庭看護術講習会を実施（～30）〔中国 5. 16〕。
- 5-15 広島鉄道治療所，広島市松原町に開設。26
- 5-20 尾道市普通選挙期成同盟会発会式挙る〔中国 5. 21〕。
- 5-20 大阪鉄工所因島工場，型板工場から失火，現因工場等を焼失。643
- 5-21 広島市東松原に公設市場開設。112
- 5- 備後織物同業組合，不況により全休を決議〔芸日 5. 19〕。
- 5- 呉市松本町に公設市場開設。824
- 6-10 広島県三原実科高等女学校（三原町立）設置認可（のち県立三原高女）〔文部省告示 343〕。
- 6-19 芦品郡養蚕同業組合設置認可。初の郡養蚕同業組合〔告示 284〕。
- 6-20 普選促進・現内閣弾劾芦品郡民大会，府中町朝日座で開催〔芸日 6. 23〕。
- 6-21 広島市のコレラ，真性と判定〔朝日 6. 25〕。11 月までに沿岸部を中心にコレラ流行し，238 人死亡。415
- 6-21 呉海軍工廠職工協議会設置〔芸日 6. 22〕。8-26 第 1 回協議会（～27）〔芸日 8. 21〕。
- 6-22 縫針取締規則制定。7-1 施行。広島縫針製造同業組合による強制検査を規定〔県令 42〕。
- 6-23 呉普選期成同盟会，普選促進・工廠職工恩給法案・尼港邦人虐殺問題演説会を呉座で開催。3500 人参加〔芸日 6. 25〕。
- 6-25 広島社会協会創立総会，県庁で開催〔芸日 6. 27〕。
- 6-26 在広記者団有志・在広 3 労働団体，政談大演説会を広島市公会堂で開催。3000 人参加〔芸日 6. 28〕。
- 6-30 第六十六・広島・広島商業・角倉・比婆・三次貯蓄・双三貯蓄の 7 銀行合併し，芸備銀行発足。28
- 6-30 甲双郡実科高等女学校設置認可（のち県立上下高女）〔文部省告示 364〕。
- 7- 4 福山市会，134 戸の市営住宅建設案を可決。58
- 7-11 呉市普選期成同盟会，普選実施を貴衆両院議長に請願〔芸日 7. 14〕。
- 7-12 衆議院，普選法案を否決。
- 7-15 広島普選期成同盟会発会式および内閣弾劾普選即行演説会，広島市寿座で開催〔芸日 7. 16〕。

- 7-21 広島市の裁縫工，2割賃下げに反対し争議。広島洋服工親会指導(～8-13)。722
- 7-22 芦田川改修計画のため内務省大阪土木出張所より測量員が派遣され，実地測量を実施(～22-11-)。540
- 7-31 呉工廠，2558人の職工募集を発表〔芸日 8.1〕。
- 8- 1 呉海軍工廠支廠設置。航空機の製造修理等を掌る〔勅令 216〕。
- 8- 1 双三郡上下町で福山～三次間軽便鉄道速成期成同盟会結成〔芸日 8.8〕。
- 8- 3 呉工廠，2959人の職工募集を発表〔芸日 8.4〕。
- 8- 5 日本製鋼所，広島製作所を買収。647
- 8-10 広島野球協会結成〔芸日 8.12〕。
- 8-13 福山市会，上水道3か年継続事業を議決。549
- 8-14 有限責任庄原信用組合設立(現庄原信用金庫)。*
- 8-15 備南地方で台風により水害。死者26人。42
- 8-31 三村萩月，呉伽人会を結成。童話により父兄・児童を啓発。52
- 9- 1 大之木材木店，呉市神田町に設立(現大之木建設株式会社)。*
- 9- 1 広島社会協会，広島市大須賀町に東松原職業紹介所を設置。*
- 9- 3 歩兵第11聯隊本部，広島に凱旋。447
- 9- 9 中国大学期成同盟会発企人会，広島市公会堂で開催〔芸日 9.10〕。
- 9-20 呉軍港で海軍潜水学校開校式挙行〔芸日 9.21〕。
- 9-20 沼隈郡百島村字泊で大火，総戸数140戸のうち81戸焼失。154
- 9-21 広島呉電力，江川発電所(水力3000kw)の運転を開始。29
- 9-21 県史蹟天然記念物調査会規則制定〔告示 420〕。
- 9- 私立呉工科学校，興文中学校と改称(のち芸南高校)。942
- 10- 1 第1回国勢調査実施。広島県の人口154万1905人。394
- 10- 1 双三郡吉舎村に町制施行〔告示 428〕。
- 10-11 芦品郡府中町で普選団体，立憲大正会発会式挙行〔芸日 10.13〕。
- 10-12 尾道立憲青年会発会式挙行〔朝日 10.13〕。
- 10-13 浅野長晟の広島入城300年記念祭，饒津神社で挙行(～14)〔芸日 10.14〕。
- 10-14 県内475地方被差別部落代表者を県庁に召集し，部落改善協議会を開催〔芸日 10.17〕。
- 10-17 広島県結核予防協会発会式挙行〔中国 10.17〕。
- 10-25 広島市寿座で中国・四国憲政大会および演説会開催。加藤高明総裁・若槻礼次郎・永井柳太郎ら演説〔芸日 10.26〕。
- 10-28 双三郡田幸村・和田村・神杉村立双三郡高等実業補習学校設置。12-1 開校(のち県立双三実業)。959
- 10-31 呉労働組合会機関紙『労界』創刊。698
- 10- 広島電燈，千田町発電所(汽力3000kw)の運転を開始。29
- 10- 広島フィルハーモニーソサエティ結成。11-21 初演奏。49
- 11-11 糸崎税関支署広島出張所，広島市宇品町に設置〔大蔵省令 44〕。
- 11-15 新婦人協会支部拡大のため平塚らいてう来県。三原女子師範で講演会開催。758
- 11-16 甲奴郡立実業補習学校設置認可。甲奴郡立第一高等実業補習学校を上下町に，甲奴郡立第二高等実業補習学校を田総村に設置(のち県立上下農学校)。959
- 11-18 県学務部，新婦人協会への女教員加入禁止を通達。37
- 11-21 三原呉間海岸鉄道期成同盟会設立。528
- 11-23 福山市湯屋同業組合，民声会の1銭風呂に抗議して休業。-29 解決〔朝日 11.24〕。
- 11-25 通常県会開会(～12-24)。予算膨張・選挙干渉問題で論戦。13
- 11-25 中学校設置要望世羅郡民大会開催〔芸日 11.29〕。このころ甲奴郡・尾道市・芦品郡でも開催。
- 11-26 佐伯郡視学，各小学校長に新婦人協会に関与しないよう依命通牒。935
- 11-30 広陵中学第1次紛争，県の調停で解決。学校の実体は石田校主に，校名は鶴校長に，

在校生は両者に折半。1005

12- 7 政友会広島県支部主催政談大演説会, 広島市寿座で開催。2500 人参加。普選即行論に反駁〔中国 12. 9〕。

12- 7 活動写真取締規則制定〔県令 68〕。

12- 9 大杉栄ら, 日本社会主義同盟結成。

12-20 荘山田の避病舎・隔離病舎拡充され, 呉市立病院として再発足。52

12-24 佐伯郡内 5 か町村の農民 600 余人, 八幡村正覚寺に集合, 米価 1 石 35 円維持につき協議〔中国 12. 27〕。

12-27 三原呉間海岸鉄道期成同盟会常設委員会, 各町村長・町村会議員らの政友会入党を決議。528

この年, 広島市, 政府から資金を借り受け市営住宅の建設に着手。824

1921 大正 10 辛酉

1- 1 広島県物産陳列館, 広島県立商品陳列所と改称〔'20 年告示 588〕。

2-16 新人会広島支部など 6 団体主催の労働問題演説会, 広島市公会堂で開催〔芸日 2. 20〕。

2-18 芸北自動車設立。吉田～吉田口間, 吉田～広島間バス運行開始。148

2-22 修養団広島支部発会式挙行。-25 呉支部, -26 尾道支部も〔芸日 2. 24, 25, 28〕。

3- 1 呉市長, 海軍大臣に助成金下付を請願。'23 年度より, 呉市および周辺町村に計 13 万 9500 円交付される。220

3- 4 憲政会院外団, 広島劇場で内閣弾劾演説会を開催〔芸日 3. 6〕。

3-10 芦品郡府中町で町政刷新町民大会開催〔芸日 3. 13〕。

3-13 広島県共鳴会創立総会開催。297

3-13 佐伯郡南部春季青年大会での差別事件に被差別部落の青年, 共鳴会の大会に提訴〔芸日 3. 17〕。

3-15 大阪鉄工所因島工場の解雇職工 800 余人, 広工廠に就職〔芸日 3. 17〕。

3-16 広陵中学校, 山陽中学校への改称認可(現山陽高校)〔文部省告示 138〕。-22 新たに広陵中学校設置認可(現広陵高校)〔同 173〕。

3-18 堺利彦・荒畑寒村・高津正道ら来広, 警察の干渉で演説会場の明神座借りられず〔芸日 3. 24〕。

3-23 倉田百三『愛と認識との出発』刊行。83

3-25 広島県沼隈郡実科高等女学校(郡立)設置認可〔文部省告示 191〕。4-16 開校式。996

3-30 呉海軍工廠広支廠開庁式挙行。453

3-30 広島市高等女学校(市立)設置認可〔文部省告示 231〕。4-1 開校(現市立舟人高校)。976

3-31 広島県, 民力涵養に関し沼隈郡先憂会および賀茂郡東志和村・比婆郡八幡村・同小奴可村を選奨。214

3-31 内務大臣, 福山市上水道の布設を認可。549

4- 1 私立広島盲学校・広島聾啞学校, 県へ移管され, 広島県立盲啞学校と改称〔告示 210〕。950

4- 1 尾道市立・双三郡立各高等女学校, 県へ移管され, 県立尾道・三次各高等女学校と改称(現尾道東・三次各高校)〔告示 196・197〕。

4- 1 広島市商業学校(市立)設置(現市立広島商業高校)。977

4- 1 大竹町立女子実業補習学校設置。6-4 開校(現大竹高校)。959

4- 4 米穀法公布。

4-12 郡制廃止法公布。'23-4-1 施行。

4-15 佐伯郡平良村長ら, 宮島線全線開通を広島瓦斯電軌に陳情。312

4-15 副業奨励費補助規程制定。郡市または郡市農会の副業品関係機具の購入を補助〔告示 240〕。

- 4-25 深安郡千田村で村政革新演説会開催〔芸日 4. 30〕。
- 4-30 呉商工会，農商務大臣に商業会議所設立認可を申請。683
- 5- 1 広島通信講習所設置。25
- 5- 1 メーカー記念を兼ね広島活版親友会創立 5 周年大運動会開催。新人会広島支部，労働者大会開催〔芸日 5. 1, 3〕。
- 5- 1 豊田郡尚徳会(部落改善団体)発会式挙行〔芸日 5. 4〕。
- 5- 5 広島童話協会発会式挙行〔芸日 5. 1〕。
- 5-10 山口・広島・福岡・長崎・神奈川・京都の 6 府県知事連署して海軍工廠等所在地公共団体国庫補給に関する建議を大蔵大臣に提出。52
- 5-10 広島県縫針検査規則制定。5-20 施行。縫針検査所または出張所による強制検査を規定〔県令 37〕。
- 5-21 広島県教育会，『処女』創刊。1220
- 5-23 丹悦太・三崎良一ら，借家人・失業・労働問題大演説会を広島市広瀬町演芸館で開催。37
- 5-25 県内各町村長会同，郡役所廃止につき上申〔中国 7. 11〕。
- 5-27 広島市水道第 2 期拡張事業起工。'24-6-9 完成。548
- 5-31 広島県穀物商同業組合設置認可〔告示 347〕。
- 6- 1 御調郡三庄村・双三郡三良坂村に町制施行〔告示 301・314〕。
- 6- 3 阿賀骸炭製造所，本格操業開始。52
- 6-15 郡市長会議を召集し，郡制廃止準備作業につき指示〔芸日 6. 16〕。
- 6-24 広島病院，県立広島病院と改称〔告示 354〕。
- 6-26 朝鮮慶尚道統営郡統営面で広島村開村〔中国 6. 27〕。
- 6-26 広島貯蓄銀行，広島産業銀行と改称。28
- 6- 山下呉服店による百貨店，呉市本通 7 丁目に開店。52
- 6- 参河藤吉らにより尾道市方面委員制度設立。831
- 7- 1 広島専売支局を廃し，広島地方専売局設置。広島県と愛媛県(一部)を管轄〔大蔵省令 25〕。
- 7- 1 二十二銀行広島支店開設(のち富士銀行広島支店)。28
- 7- 6 宇品陸軍運輸部本部金輪島造船所で大火〔中国 7. 7〕。
- 7- 6 呉同済義会創立総会開催。呉市における社会事業の中心機関。52
- 7-16 '20 年 4 月 29 日以来休業の中国商業銀行営業再開。28
- 7-17 呉工廠職工の修養・慰安施設廠友館開館式挙行。娯楽室・図書室・理髪所・食堂も開く。54
- 7-19 若林賚蔵，京都府知事に転じ，依田銈次郎(前山形県知事)，県知事に就任。9
- 7-21 広島市内青年団のうち 10 団体の代表，青年団の改造運動を協議〔芸日 7. 24〕。
- 7-24 『広島商業会議所月報』創刊。673
- 7-26 呉理髪同業組合，廠友館排撃を決議〔芸日 7. 27〕。
- 7- 広島県性病予防協会発会。846
- 7- 三原警察署，在郷軍人会・消防組・青年団などとともに保安組合を設立〔芸日 7. 20〕。
- 8- 6 広島県主催地方改善講演会，広島市福島町で開催〔芸日 8. 3〕。
- 8- 8 広島市皆実町陸軍兵器廠火薬庫爆発。死者 8 人，重軽傷者 26 人。8-22 関係町民，火薬庫移転を市長に請願〔芸日 8. 23〕。21
- 8-12 広島呉電力・広島電燈合併し，広島電気株式会社設立。資本金 2500 万円。29
- 9- 5 広島商業会議所，電気・ガス料金値下げを決議〔芸日 9. 6〕。
- 9- 7 広島市新天地の開業式挙行。116
- 9-10 尾道市会，上水道布設計画を議決。135
- 9-15 呉市両城尋常小学校で教育勅語紛失。校長以下職員進退伺い提出〔芸日 9. 18〕。
- 9-19 福山市で電気・ガス料金値下げ演説会開催〔芸日 9. 21〕。

- 9-26 呉市民大会，電気・ガス料金値下げを決議。呉電瓦値下期成同盟会結成〔芸日 9. 28〕。
- 10- 1 双三郡三良坂町光善寺住職飯尾日暁ら，三良坂生活改善会を結成。時間励行などを協定〔社時 1-1〕。
- 10- 1 大日本労働総同盟友愛会，日本労働総同盟と改称。
- 10- 8 広島立憲青年党，今井嘉幸を迎え結党式挙行〔芸日 10. 10〕。
- 10- 9 呉普選期成同盟会，今井嘉幸を迎え普選促進・労働問題および時局批判演説会を呉座で開催。聴衆 3000 人〔芸日 10. 11〕。
- 10-12 広島県町村会会長会創立総会，沼隈郡鞆町で開催。494
- 10-15 海軍共済組合広病院開院。52
- 10-23 電気・ガス料金値下げを要求し広島市民大会を寿座で開催。広島電瓦料金値下期成同盟会を結成〔芸日 10. 24〕。
- 10-24 帝国染料の煤煙による稲作被害につき付近農民数十人，福山市役所・警察署に陳情。58
- 11- 1 実業補習教育施設要項・町村実業補習学校準則制定〔訓令 51〕。
- 11- 4 原敬首相，東京駅頭で暗殺される。
- 11- 7 県下写真師大会開催され，写真師会を結成〔芸日 11-8〕。
- 11-11 県下幹部処女大会，広島市山中高女で開催〔芸日 11. 12〕。
- 11-12 広島県下青年団幹部大会，広島高師講堂で開催〔芸日 11. 13〕。
- 11-13 高橋是清内閣成立。
- 11-13 第 1 回広島県体育大会，広島高師で開催。30
- 11-14 備後果物同業組合設立認可〔告示 543〕。
- 11-18 日本労働総同盟友愛会因島支部発足。'22-1-16 発会式〔芸日 1. 19〕。37
- 11-22 町村立図書館施設要項制定〔訓令 55〕。
- 11-25 皇太子裕仁，摂政に就任。
- 11-25 通常県会開会（～12. 24）。師範学校新設をめぐる地元（福山市）寄付金問題で紛糾。郡部会で尾道水道問題等未議了となる。13
- 11- 呉市市営住宅着工。52
- 12- 4 広島合同貯蓄銀行設立。28
- 12- 6 呉海軍工廠職工代表者，解職手当請願問題で参謀長と意見交換〔芸日 12. 7〕。
- 12- 9 電気協会中国支部設立。29
- 12-12 帝国人造絹糸株式会社広島工場，広島市千田町元神戸製鋼所広島銑鉄工場跡に立地し操業開始。648
- 12-12 政友会広島県支部尾道分区会発会式挙行〔芸日 12. 14〕。
- 12-13 ワシントン会議で日英米仏 4 国条約調印，日英同盟廃棄。
- 12-14 呉工廠職工，失職問題演説会を呉座で開催。5000 人参加〔中国 12. 16〕。
- 12-21 広島電気・広島瓦斯電軌・ガス料金値下げを発表〔芸日〕。
- 12-28 瀬戸内海横断電力株式会社設立（因島電気を譲受）。'23-3-31 広島電気に合併。29
- 12-30 三次銀行設立。28

1922 大正 11 壬戌

- 1- 1 山県郡八重村・賀茂郡川尻村・同郡三津口村に町制施行〔告示 537・581・582〕。
- 1- 1 大阪鉄工所備後工場を三庄工場と改称し，因島工場所管とする。643
- 1- 8 賀川豊彦・向上会八木会長を迎え，呉座で普選即行・失業救済演説会開催。呉工廠の日曜出勤措置に対し，夜間にも養運院で開催〔芸日 1. 10〕。
- 1-17 大阪鉄工所因島工場鉄工 2356 人全員，総同盟因島支部指導で賃上げ，待遇改善を要求し争議。-20 貫徹。41
- 1-20 県社会課内に広島県社会事業联合会設立。828

- 1-22 向上会呉支部発会式举行。750
- 1-22 呉工廠職工，呉座で軍縮反対演説会開催。-23 決議文が問題となり，大権侵犯容疑で工員を逮捕〔芸日 1. 25〕。
- 1-27 呉普選期成同盟会，普選断行演説会を呉座で開催〔芸日 1. 29〕。
- 1-30 『広島市史』第 1 巻刊行。1221
- 2- 2 春藤嘉平，呉市長に就任。52
- 2- 6 ワシントン会議で海軍軍備制限条約・9 か国条約調印。
- 2-11 広島普選即行同盟会，普選演説会開催。呉市・福山市でも〔芸日 2. 13〕。
- 2-11 広島立憲青年党の代表，大阪天王寺公会堂で開催の西日本普選大会に参加。〔芸日 2. 12〕。
- 2-12 鞆銀行取付け（～14）。28
- 2-14 尾道無尽株式会社設立。'37-1-11 山陽無尽と改称。608
- 2-15 日本製鋼所広島工場従業員により労正会発会式举行。5-29 総同盟に加入。37
- 2-18 福山市普通選挙聯盟，普選断行福山市民大会開催〔山陽 2. 19〕。
- 2-25 広島県教化事業協議会，県会議事堂で開催（～26）〔芸日 2. 26〕。
- 2- 金光教吉田町教会設置。'25-7-31 県知事認可により吉田口小教会と改称。147
- 2- 佐伯郡・安芸郡島嶼部の被差別部落大衆を結集し，島嶼連盟結成。54
- 2- 福山地方で小作米低減期成同盟会結成。58
- 3- 1 臨時県会開会（～3）。皇后陛下奉迎文，英国皇太子奉迎文を議決。13
- 3- 3 全国水平社結成。
- 3- 5 呉普選期成同盟会，内閣弾劾普選要望政談演説会を開催。54
- 3- 5 戸主会講習会，広島県立工業学校で開催（～7）。各市町村から 300 人出席。214
- 3- 9 主婦会講習会，三原女子師範学校で開催（～11）。80 人出席。214
- 3- 9 広島県御調農学校（郡立）設置認可〔文部省告示 132〕。4-17 第 1 回入学式（現御調高校）。995
- 3-12 広島市の商工団体により広島営業税撤廃期成同盟会を結成〔中国 3. 13〕。
- 3-15 広島県貿易協会創立総会開催〔朝日 3. 17〕。
- 3-15 東京・広島両高等師範学校に文理科大学を設置する件を衆議院で可決（貴族院で審議未了）。44
- 3-21 中国大学期成同盟会，広島市公会堂で開催。文理科大学設立案貴族院通過を要望〔芸日 3. 22〕。
- 3-24 皇后，県内行啓（～26）。-24 海軍兵学校，-25 厳島神社・呉鎮守府・呉海軍工廠，-26 広島大本営跡・泉邸。143
- 3-30 郡制廃止後の郡教育事業につき県下各郡教育会聯合協議会開催〔芸日 4. 1〕。
- 3-31 広島県，民力涵養に関し芦品郡大正村至誠会・双三郡三良坂町飯尾日暁・佐伯郡五日市町谷口寿太郎を選奨。214
- 3-31 広島県水産試験場，県庁内に設置。4-1 事務開始〔告示 143〕。
- 3-31 社会事業施設規則・社会事業奨励規則制定〔県令 29〕。
- 4- 1 中国四国生産品共進会，呉市二河公園・川原石海岸埋立地で開催（～5-15）。観覧者約 27 万人。553
- 4- 1 広島県福山師範学校設置〔告示 68〕。広島県師範学校，広島県広島師範学校と改称〔告示 93〕。
- 4- 1 広島県立西条農学校に併設の農業教員講習所，広島県実業補習学校教員養成所と改称。44
- 4- 1 広島県立広島第二中学校開校（現広島観音高校）〔告示 68〕。広島県立広島中学校，広島県立広島第一中学校（現広島国泰寺高校）と改称〔告示 93〕。
- 4- 1 広島県立芦品中学校開校〔告示 68〕。
- 4- 6 広島県神石農学校（郡立）設置認可（のち県立油木農学校）〔文部省告示 325〕。

- 4- 8 松田造船所・俵造船所合併し、宇品造船所設立。50
- 4- 9 両備軽便鉄道支線神辺～高屋間開通。416
- 4- 9 日本農民組合結成。
- 4-10 広島高等師範学校内に第二臨時教員養成所を附設。5-10 入学宣誓式。44
- 4-17 佐藤信安、広島市長に就任。1225
- 4-20 改正治安警察法公布。婦人の政談集会参加許可。
- 4-21 呉立憲青年党結成〔芸日 4. 23〕。
- 4-21 福山市府中町義倉、小作人 1009 人を大黒座に招いて耕地分譲規程を発表〔中国 4. 23〕。
- 5- 1 因島で県内初のメーデー挙行。総同盟因島労組員 520 人参加。40
- 5- 2 地方改善委員会規則制定。内務部長を会長とする地方改善委員会設置〔告示 192〕。
- 5- 5 広島県山県郡実業学校（郡立）本校男子部（八重町、のち県立八重実業）および分校女子部（加計町、のち県立加計実業）開校。983
- 5- 6 英国皇太子、厳島に来遊。 -8 呉へ。143・453
- 5-18 西条同志会、内閣弾劾演説会を賀茂郡西条町御建座で開催〔芸日 5. 18〕。
- 5-24 尾道立憲青年会、内閣打倒・市政問題につき決議〔芸日 5. 26〕。
- 5-25 広島通信診療所開所式挙行〔朝日 5. 26〕。
- 5-26 日本製鋼所広島工場、職工 169 人を解雇し大争議。 -27 労正会、旭の浦座で演説会、
-29 解雇手当増額嘆願書を提出、6-6 国粋会に無条件一任で解決〔芸日〕。
- 5-27 宇品港・尾道港・糸崎港・呉港を指定港に編入、新築・改築工事が内務大臣の認可を要することになる〔内務省告示 131〕。
- 6- 3 広島市福島町民代表、天満小学校福島分教場を独立小学校にするよう市会に陳情〔芸日 7. 7〕。
- 6- 7 芸備鉄道三次（現西三次）～塩町間開通。26
- 6-11 呉普選期成同盟会、加藤内閣の成立に抗議し決議文を打電〔芸日 6. 13〕。
- 6-12 加藤友三郎内閣成立。
- 6-17 財団法人広島県結核予防協会設立。*
- 6-20 財政調査会規則制定〔告示 265〕。
- 6-22 広島市主催、加藤男爵首相就任祝賀大会開催〔中国 6. 23〕。
- 6-25 広島市福島町で躍進青年団結成〔芸日 6. 21〕。
- 6-26 広島県警察部に工場課を、内務部に社会課を設置。13
- 6-27 広島立憲青年党、広島市公会堂で憲政擁護演説会を開催〔芸日 6. 26〕。
- 6-28 御調郡向島の 2000 戸の需要者、電燈料値下げを協議〔芸日 7. 2〕。
- 7- 1 広島県内務部土木課広島出張所および加計・西条・福山・上下・三次・庄原各出張所設置〔告示 272〕。
- 7- 1 宇品港棧橋、宇品港棧橋株式会社より買収され広島市の経営となる。47
- 7-11 宇品～広島駅間で乗合自動車の運行を開始〔朝日 7. 12〕。
- 7-13 大阪鉄工所因島工場で総同盟因島労組、解雇手当増額を要求し、増額獲得。-14 会社側、600 人解雇発表。40
- 7-15 日本共産党（非合法）結成。
- 7-16 沼隈郡山手・郷分組合村で村民 600 人、村長糾弾の村民大会を開催。58
- 7-21 加藤男爵後援会結成。10
- 7-27 尾道船渠、職工 139 人を解雇〔芸日 7. 29〕。
- 7-28 大倉組山陽製鉄所工場閉鎖。628
- 7-31 平和記念東京博覧会（3-10～）で、神石郡産牛畜産組合出品の改良和種「豊神号」に名誉賞牌を授与。156
- 7-31 躍進青年団主催広島市青年聯合弁論大会、崇徳教社で開催〔芸日 8. 1〕。
- 7- 米村正一らにより広島市で社会科学研究会結成。37
- 8- 1 県社会事業联合会などにより社会政策短期講習会開催（～10）。1222

- 8- 5 広島立憲青年党，福山市で憲政擁護・軍閥打破の演説会開催〔芸日 8. 7〕。
- 8-11 安芸郡海田市町で大阪労働学校出張講演。722
- 8-12 芦田川治水同盟会大会，福山公園葦陽館で開催〔芸日 8. 13〕。
- 8-14 広島県地方改善委員会，秋祭と差別問題につき神職に注意を促す〔芸日 8. 16〕。
- 8-20 賀川豊彦一行を迎え，労働普選問題演説会を呉座で開催。-21 海田市町旭浦座でも〔芸日 8. 21〕。
- 8-22 広島瓦斯電軌宮島線西広島～草津間開業。27
- 8-22 県知事，部落差別の陋習を打破し，融和親善を図るよう諭告〔諭告 1〕。
- 8-27 山陽本線広島駅新築完成〔朝日 8. 29〕。
- 9- 1 立憲国民党解党。
- 9- 2 呉三原間沿岸鉄道速成呉市民大会，二河公園で開催〔芸日 9. 3〕。
- 9- 5 第 1 回物価調節協議会，県庁で開催。物価引下げ・消費節約運動開始〔社時 1-1〕。
- 9- 6 豊田郡瀬戸田町で改正戸数割賦課につき町民大会開催〔芸日 9. 9〕。
- 9-10 竹原商工会主催沿岸鉄道速成期成大会開催〔芸日 9. 13〕。
- 9-15 呉市立職業紹介所開設。825
- 9-15 呉市立託児所設立。825
- 9-20 県，同業組合等 63 組合に協定販売価格の撤廃を厳命〔社時 1-1〕。
- 10- 1 尾道市職業紹介所設立。825
- 10-10 呉海軍工廠・広島県・呉市等 9 団体により呉失業保護協議会を組織。工廠解雇職工の保護・救済にあたる〔芸日 10. 10〕。
- 10-13 広島県工業試験場醸造課独立し，広島県醸造試験場，広島市東白島町に設置〔告示 472〕。’23-6-10 開庁式。
- 10-14 広島監獄，広島刑務所と改称〔勅令 434〕。
- 10-15 全国代表工産物展覧会，広島県商品陳列所で開催（～24）〔朝日 10. 15〕。
- 10-16 依田銈次郎，退任し，阿部亀彦（前高知県知事），県知事に就任。9
- 10-30 厳島鋼索鉄道株式会社発起人総代新井栄吉，経営免許申請書を鉄道大臣に提出。’25-1-17 却下。525
- 11- 1 『社会事業雑誌』（広島県社会事業联合会）創刊。第 2 巻第 7 号より『社会時報』と改題〔社時 1-1， 2-7〕。
- 11- 3 通常県会開会（～12-2）。財政調査会の運営の破綻，広島工業試験場統一問題等について論議。郡制廃止に関する諮問案を可決。
- 11- 3 呉連合少年団結成。52
- 11- 8 犬養毅ら，革新倶楽部を結成。
- 11-11 財団法人佐伯郡地方振興財団設立認可。郡制廃止への対応。このころ各郡でも。143
- 11-17 芸石鉄道株式会社発起人森田俊左久ら 154 人，高田郡小田村～山県郡大朝間の鉄道敷設許可を申請。’34-8-21 失効。523
- 10-20 呉海軍工廠，軍縮による第 1 次整理で職工 4218 人を解雇し，退廠式挙行〔芸日 10. 21〕。
- 11-21 広島県立原蚕種製造所，広島県蚕業試験場と改称〔告示 597〕。
- 11-22 広島県営業税撤廃期成同盟会大会，広島市公会堂で開催〔芸日 11. 23〕。
- 12-20 芸南電気軌道株式会社創立総会開催。521
- 12-26 産業技術員設置費補助規程制定。’23-4-1 施行。郡農会または郡一円を区域とする産業団体で園芸または耕地整理の技術員を設置する場合に補助金を交付〔告示 640〕。
- 12-27 福島町青年団，天満青年団から独立〔芸日 12. 29〕。
- 12-27 豊田郡生口島で塩田労友会発会式挙行〔芸日 12. 26〕。

1923 大正 12 癸亥

- 1- 2 佐伯郡浅原村で農民大会開催。浅原村農民会結成。地租軽減・米買上・俸給令改正・

義務教育国庫負担等要求〔芸日 1. 8〕。

1- 9 広島立憲青年党，広島市で連日普選演説会開催（～11）〔芸日 1. 11〕。

1-10 畜産試験場中国支場廃止。489

1-14 尾道市上水道工事起工（'25-3 竣工）。135

1-20 広島県工場懇話会，県工場課の勧奨で結成。工場経営者を会員とし，能率増進・工場衛生・工場安全・従業員対策などを目的とする〔社時 2-2〕。

1-28 尾道市尾崎町改善団倶楽部 2 階で活動写真上映準備中フィルムに引火，観衆大混乱，死者 19 人，負傷者 22 人。21

1-31 県内の仏教各派僧侶，ローマ法王庁使節交換予算に反対し集会。37

2- 4 普選断行広島県民大会，広島立憲青年党の発起により広島市堺町浄国寺で開催〔芸日 2. 5〕。

2-18 呉普選期成同盟会および呉又新社会主催普選・廃減税政談演説会，呉座で開催。54

2-23 東京で普選即行要求の大デモ。

2-24 普選即行広島県記者大会，広島劇場で開催〔芸日 2. 25〕。

2-25 呉市の家屋税新設案に反対する市民大会を呉座で開催〔芸日 2. 26〕。

3- 1 臨時県会開会（～5）。郡制廃止による郡市町村道の県道編入に関する追加予算を議決。市部会で三部制存続，郡部会で三部制廃止の意見書を議決。郡部会で芦田川改修工事費負担金 198 万 9000 円を議決。13

3- 1 御調郡栗原村に町制施行〔告示 121〕。

3- 1 森本実業学校廃止，森本高等女学校（豊田郡川源村）設置認可〔文部省告示 116・117〕。

3- 7 巖島を史蹟及名勝に，帝釈川ノ谷（帝釈峡）を名勝に指定〔内務省告示 57〕。

3- 8 広島洋服工親会，広島洋服商組合の工賃値下げ通告を拒絶し独立自営を決定。宣伝のため会員 100 余人，示威運動を行う。717

3- 9 郡制廃止による名郡の営造物の処分ならびに権利義務の帰属に関して告示〔告示 140〕。

3- 9 職業紹介所の連絡統一に関する事務所掌機関に広島社会協会中央職業紹介所を指定〔告示 130〕。

3-11 福山立憲革成会創立大会，福山市妙政寺で普選促進演説会を兼ねて開催〔山陽 3. 13〕。

3-16 住宅組合資金貸付規程制定〔県令 11〕。

3-18 広島立憲青年党，普選運動上京報告演説会を広島市横町演芸館で開催〔芸日 3. 20〕。

3-18 安芸青年同志会発会式および弁論大会開催〔芸日 3. 20〕。

3-31 県立農事講習所庄原分所廃止〔告示 201〕。

3-31 『広島県双三郡誌』刊行。157

4- 1 郡制廃止。

4- 1 郡制廃止により郡立高等女学校・実科高等女学校・実業学校を県に移管。広島県立忠海・府中・甲山・三原・松永・上下各高等女学校設置（のち忠海・府中・世羅・三原・松永・上下各高校）。広島県立廿日市工業・八重実業・吉田農・本郷農・市村農・戸手実業・油木農・庄原実業・商船学校分校木ノ江造船工手各学校設置（のち廿日市・千代田・吉田・本郷工業・御調・戸手商業・油木・庄原実業・木江各高校）〔告示 216〕。

4- 1 広島県立工業学校を同広島工業学校，同芦品中学校を同府中中学校と改称（現府中高校）〔告示 188〕。

4-10 真宗学寮およびその付属機関として広島仏教学院を広島市細工町西向寺に設置。880

4-16 『呉市公報』発刊。283

4-18 福山市で芦田川改修同盟会主催の芦田川改修大祝賀会開催。58

4-20 三崎良一・照山正巳らにより広島青年革進会結成。37・716

4-21 沼隈郡松永町の木履工，工賃値上げを要求しストライキ。-24 解決。-25 ふたたびストライキ。-26 解決〔芸日 4. 24～27〕。

4-23 広島県内町村長会同で広島県自治協会を組織〔芸日 4. 24〕。

4-23 比婆郡八幡村・御調郡坂井原村・安佐郡緑井村，広島県より優良町村として表彰され

る。212

4-24 職工募集取締規程を廃止し、労働者募集取締規則制定〔県令 28〕。

4-24 日本製鋼所広島工場争議，労正会の 8 時間制即時断行・賞与制度などの要求に対し，労正会員 52 人解雇。-25~27, 29~5-9 工場休業，-8 23 人解雇。-10 依願解雇などで妥結。

-16 労正会解散。718

4-25 第 1 回広島県戸主会大会，広島高等女学校で開催。有馬頼寧，地方改善に関し講演。316

5- 1 第 4 回メーデー。広島市で初のメーデー，日本製鋼所労正会・活版親友会・広島青年革進会・製針朋友会など 800 人参加。因島で 400 人参加。37

5- 9 福山立憲革成会，尾崎行雄を招き，神辺神憲座で政談演説会を開催。58

5-29 広島県都市計画地方委員会設置。13

6- 7 革新俱樂部備後支部，犬養毅を招き創立発会式を举行〔山陽 6. 3〕。

6- 9 広島市福島町で水平社本部執行委員を迎えて宣伝演説会開催〔中国 6. 10〕。

6-20 梅雨前線停滞し豪雨（~22）。-30, 7-1, -5, -11, -12, -14 と豪雨続き，各地で被害。42

6-24 丸橋女学校，呉市岩方通 6 丁目に設置（のち呉淑徳高校）。1014

6-27 尾道市会，尾道対岸向島埋立に反対の内務大臣あて意見書を議決〔朝日 6. 28〕。

7- 1 広島市・呉市に都市計画法を適用〔勅令 276〕。

7- 1 水害被害者 1000 人余，広島市役所に押しかけ，下水道管の改修を要求〔芸日 7. 4〕。

7- 2 鴻池銀行広島支店開設。'33-12-9 三和銀行広島大手町支店と改称。28

7- 2 尾道市で向島埋立反対市民大会開催〔芸日 7. 3〕。

7- 4 広島県，洪水被害対策のため水害農作物復旧調査員 22 名（県吏員）を任命し，稲苗の蒐集配給などを行う。872

7-10 広島臨港土地株式会社創立され，小作人に土地返還を予告。宇品小作争議はじまる〔中国 7. 13〕。

7-17 繭売買業者取締規則を制定し，繭の売買業者を知事の免許制としその取締を強化。

8-15 施行〔県令 43〕。

7-20 広島市宇品町に小作人聯盟結成。40

7-25 憲政会広島県支部大会，広島市公会堂で開催〔芸日 7. 26〕。

7-30 広島県水平社創立総会，広島劇場で開催〔芸日 7. 31〕。779

7-31 備南立憲青年党，中野正剛を迎え結党式ならびに演説会を沼隈郡松永町で開催〔芸日 8. 4〕。

8-11 憲政会広島県支部尾道分会発会式举行〔芸日 8. 12〕。

8-13 修養団広島県支部联合会，歩兵第 11 聯隊で第 2 回夏期鍛錬講習会開催〔中国 7. 8〕。

8-21 干天のため広島市で午前 9~11 時，午後 1~4 時まで断水〔朝日 8. 21〕。

8-22 内務省大阪土木出張所芦田川改修測量員詰所を深安郡本庄村神島橋東詰に仮設。540

8-26 山県立憲同志会，戸河内村真教寺で発会式举行〔芸日 8. 25〕。

8-31 第 1 回広島市民水泳大会，草津プールで開催。30

9- 1 関東大震災。

9- 2 第 2 次山本権兵衛内閣成立。

9- 2 東京市に戒厳令適用，朝鮮人暴動の流言で朝鮮人虐殺始まる。

9- 2 軍艦『天龍』，関東大震災救援のため呉港から横須賀へ出発〔芸日 9. 3〕。

9- 3 広島株式取引所，関東大震災の影響をうけ，立会を休止（~7）。667

9- 6 赤十字広島支部および広島市医師会の救護班，関東大震災救援のため広島駅を出発〔芸日 9. 7〕。

9-10 革新俱樂部尾道支部，尾道市偕楽座で発会式举行〔芸日 9. 7〕。

9-16 大杉栄・伊藤野枝ら，甘粕憲兵大尉に殺害される。

9-19 県知事，震災に際し発せられた聖旨奉体につき諭告〔諭告 1〕。

- 9-25 県会議員選挙執行(定員 51 人)。13
 - 10- 1 農林省経営の畜産試験場中国支場を譲受け、広島県種畜場七塚原分場とする〔告示 514〕。'24-4-13 開場式。489
 - 10-20 豊田郡柑橘同業組合設置認可〔告示 614〕。
 - 10-21 憲政会広島県支部豊田郡分会発会式举行〔芸日 10. 23〕。
 - 10-21 仏教護国団、広島市で発会式举行〔芸日 10. 23〕。
 - 10-22 広島フィルハーモニー会、山中高女講堂で芸術復興慈善音楽会を開催〔芸日 10. 21〕。
 - 10-24 臨時県会開会(～29)。望月乙也(豊田郡)、第 25 代議長に当選。13
 - 10-25 阿部亀彦、退任し、山県治郎(前石川県知事)、県知事に就任。9
 - 11- 2 広島無尽株式会社設立。608
 - 11-10 国民精神作興に関する詔書發布。
 - 11-10 呉海軍工廠、第 2 次軍縮整理で職工 864 人解雇。-20 退廠式〔芸日 11. 11〕。
 - 11-12 普選問題連絡協議会、福山市で開催。広島立憲青年党など青年結社代表参集し、全県的に普選断行・政界革新演説会開催を決定。-15 尾道、-22 福山で開催〔芸日 11. 14〕。
 - 11-13 深安郡湯田村農事共済会総会、地主の田畑売却は小作人の承諾、小作権の保証を要することを決議。722
 - 11-16 県知事、国民精神作興に関する詔書奉体につき諭告〔諭告 2〕。
 - 11-23 広島市聯合青年団、青年デーを举行。暴行事件おこる〔芸日 11. 25～28〕。
 - 11-26 通常県会開会(～12. 25)。警察官の選挙干渉問題で紛糾。13
 - 11-26 関西府県農会協議会、厳島で開催(～27)。あわせて農政協会相談会開催。31
 - 11-29 総同盟因島労組三庄支部、亀戸事件演説会を開催。野田律太・鍋山貞親ら演説。40
 - 11-30 広島県水産試験場草津支場を佐伯郡草津町に、同鞆支場を沼隈郡鞆町に設置〔告示 641〕。
 - 12- 8 芸備鉄道、塩町～備後庄原間開通。26
 - 12-10 広島高等学校、広島市に設置。'24-4-12 入学式。44
 - 12-13 全国水平社青年同盟広島支部結成。37
 - 12-15 婦人参政権要望演説会、奥むめおらを迎え広島劇場で開催〔芸日 12. 15〕。
 - 12-17 『沼隈郡誌』刊行。154
 - 12-22 御調郡坂井原村信用販売購買利用組合、県内産業組合初の電気利用事業を開始。村内 780 戸に点灯。36
 - 12-24 広島県第 12 区衆議院議員補欠選挙執行。吉田中(憲政)当選。346
 - 12-27 虎の門事件。
 - 12-28 県会。電力および電燈料金低減を要請する意見書を内務大臣に提出。335
- この年、深安郡『郡制二十五年』刊行。153

1924 大正 13 甲子

- 1- 7 清浦奎吾内閣成立。
- 1-10 政友・憲政・革新倶楽部、清浦内閣打倒の第 2 次護憲運動を開始。
- 1-13 立憲青年同盟、広島劇場で発会式举行。355
- 1-15 『比婆郡制誌』刊行。159
- 1-16 政友会分裂、清浦内閣支持派脱党。-29 政友本党結成。
- 1-16 広島市袋町小学校内に鮮友会夜学部開設。824
- 1-19 民声新聞社、護憲運動に呼応し時局政談演説会を広島市松川町妙詠寺で開催。355
- 1-21 神田農民同盟、世羅郡神田村浄楽寺で結成。37
- 1-22 広島立憲青年党、護憲演説会を広島市曲馬団興行場で開催。355
- 2- 1 広島県物産紹介所を東京市芝区浜松町に設置〔告示 47〕。3-11 広島県立物産紹介所と改称〔告示 140〕。

- 2- 3 憲政擁護呉市民大会，呉座で開催〔芸日 2. 4〕。
- 2-11 県知事，国民精神作興に関する詔書の普及・徹底を期すため五大綱領を示す〔訓令 5〕。
- 2-11 東隣保館，広島市尾長町で開館式举行〔芸日 2. 12〕。
- 2-12 甲山町革新倶楽部総会，憲政擁護を決議〔芸日 2. 15〕。
- 2-17 広島高師でペスタロッヂ祭大講演会開催〔芸日 2. 19〕。
- 2-22 生活改善同盟会広島県支部発会式举行〔社時 3-3〕。
- 2- 広島立憲青年党脱党者により，関西青年自由同盟結成。356
- 3-10 芸北小作民団，高田郡船佐村で発会式举行〔芸日 3. 16〕。
- 3-12 広工僚会結成。722
- 3-15 広島市で立憲青年労働党結成。357
- 3-15 海軍労働組合聯盟，呉市カフェ「ブラジル」で創立式を举行。37
- 3-16 中国水力電気，笠岡変電所で広島電気に 3000kw 供給開始。29
- 3-16 呉官業労働海工会(呉海工会)，呉二河公園で発会式举行。参会者 2000 人〔芸日 3. 17〕。
- 3-20 県知事，民力涵養に関し，賀茂郡原村・呉市第六青年団・広島市有末清重を選奨〔社時 3-6〕。
- 3-24 『中国新聞』夕刊発行。1020
- 3-25 広島市農民大会，白神社で開催。勸業費削減に反対し 1500 人が市役所までデモ〔芸日 3. 26〕。
- 3-27 呉市立中学校設置認可〔文部省告示 171〕。4-16 開校式(現呉宮原高校)。987
- 3-28 対衆議院議員選挙広島県農民大会，広島市寺町別院で開催。農村に理解ある代議士を選挙することを決議〔芸日 3. 29〕。
- 3-28 都市計画広島地方委員会，県会議事堂で第 1 回会合。500
- 3-29 福山市から島根県今市に至る陰陽連絡鉄道敷設期成同盟，福山公園葦陽館で発会式举行〔朝日 3. 27〕。
- 3- 田村工業株式会社(ゴム製品製造)，広島市三篠町に設立。417
- 3- 甲山町革新倶楽部，甲山立憲公正会と改称〔芸日 3. 15〕。
- 4- 1 豊田郡本郷村・同郡大河村に町制施行〔告示 50・198〕。
- 4- 3 佐伯郡友原村で地主・小作人の共存共栄を目的とする農業共栄会発会式举行〔芸日 4. 6〕。
- 4- 5 広島瓦斯電軌宮島線草津～廿日市間開通。27
- 4- 6 加藤憲政会総裁来広し，大演説会を寿座で開催〔芸日 4. 7〕。
- 4-16 呉海軍工廠，海工会を交渉組合に指定。454
- 4-17 海田電鉄株式会社創立発起人佐藤法潤ら 9 名，広島市・海田市町間鉄道敷設願を申請。27-6-25 却下。526
- 4-20 西隣保館，広島市福島町に設置。825
- 4-21 広島労働者同盟発会式，広島市鉄砲町キリスト教組合教会で举行〔芸日 4. 23〕。8-5 広島労働組合，9-8 広島合同労働組合と改称。37
- 4-25 福山市職業紹介所設立。825
- 4-29 在広各新聞社主催により米国排日移民法に反対する県民大会を広島市西本願寺別院で開催。宣言と決議を行う〔芸日 4. 30〕。
- 4-30 政友本党広島県支部，広島市公会堂で発会式举行〔中国 5. 1〕。
- 4- ダルトンプランの創始者パーカスト女史来広し講演。942
- 4- 吉田昌晴ら，広島自由労働組合結成。714
- 5- 1 第 5 回メーデー。広島市 250 人，因島 800 人デモ行進。呉では海工会が対米問題演説会を開催。37
- 5- 3 広島朝鮮人労友会，広島市袋町小学校で発会式举行。737
- 5-10 第 15 回衆議院議員総選挙執行。早速整爾・横山金太郎・河野暁・荒川五郎・山道襄一・金田平兵衛・栗延敬太郎(以上憲政)・渡辺伍・嶋居哲・吉田真策・望月圭介(以上政

友)・井上利八・湯浅凡平(以上革新)・梅田寛一(政本)当選。346

5-12 松永労働組合発会式举行。木履工等 700 人出席。714

5-16 広島県教育会, 県下農村研究大会を賀茂郡西条小学校で開催(〜17)。各郡市代表 62 人出席。43

5-20 呉海軍工廠で第 3 次軍縮整理による解雇者 1519 人の退廠式举行【芸日 5. 21】。

5-21 大阪鉄工所因島・三庄両工場で 1〜3 割賃上げ・労働時間短縮・解雇手当増額・退職手当支給要求で争議。-22 ストライキ(〜6-21)。6-8 争議団, 警察官・国粋会と衝突。-17 争議団の子弟 540 人, 同盟休校。-21 妥結。争議首謀者 20 人解雇【芸日】。748

5-25 広工僚会機関紙『工僚タイムス』創刊。709

5-26 呉工廠, 発明善行職工褒賞授与式を举行【芸日 5. 27】。

6- 1 佐伯郡玖波村に町制施行【告示 280】。

6- 1 広島県信用購買販売組合联合会, 広島県購売販売利用組合联合会と改称。36

6-11 加藤高明内閣成立。

6-11 松永労働組合, 同業組合の工賃 1 割値下げに反対し 12 工場, 1000 人がストライキ突入。-15 デモで警官隊と衝突。-17 国粋会の調停により 5 分値下げで妥結。714

6-14 広島県師範学校の付属小学校公開教授参観で, 県内初のラジオの公開実験を行う【芸日 6. 15】。

6-15 広島市上水道第 2 期拡張工事通水式举行【朝日 6. 17】。

6-16 呉海工会機関紙『呉海工新聞』創刊。'25-1-25 海軍労働組合聯盟機関紙『海聯時報』と改題。702

6-24 文部省主催の成人講座, 呉市で開講(〜8-25)。54

6-25 広島発明協会設立。673

7- 1 芦田川改修事務所, 深安郡本庄村神島橋東端に開設。540

7-12 呉市電燈電力問題市民大会, 停電の頻発に対し, 広島電気株式会社に改善を要求【芸日 7. 14】。

7-15 中村憲吉『しがらみ』(歌集)刊行。83

7-17 広島瓦斯電軌株式会社電鉄部電気課従業員 350 人, 監督者排斥を要求し争議。-20 電車運転停止。-21 解決【芸日 7. 21, 22】。723

7-26 大蔵省, 地方銀行合同促進を通牒。

7-28 広島市会で, 佐藤広島市長の滝山川水利権使用出願をめぐり追及。以後佐藤市長辞職(12-26)まで紛糾【朝日 7. 29】。

8- 1 藤本ビルブローカー銀行広島出張所開設。'26-8-1 支店に昇格。28

8- 1 『共鳴』(第 2 次)創刊。772

8-10 水平社県本部, 広島市西遊廓金波楼の差別発言事件真相発表演説会を福島町一致協会で開催。-13 謝罪広告で解決【芸日 8. 12】。779

8-16 広島県産業調査会規則制定【告示 425】。'24〜'25 年に産業調査実施。

8-19 広島商業, 第 10 回全国中等学校野球大会(〜19)で優勝。30

8-26 呉商業会議所設立認可。683

9- 1 芸北鉄道株式会社創立発起人森本是一郎ら 32 人, 豊田郡河内町〜川源村間の鉄道敷設願を申請。'27-7-8 却下。526

9- 1 広島社会協会, 広島市袋町小学校に労働問題講習所を開設【社時 3-9】。

9- 3 県水平社榭井委員長ら, 差別糾弾闘争で検挙される。779

9- 8 広島印刷工組合結成。広島活版親友会分裂後, 急進的な印刷工ら印刷工联合会に加盟。714

9-11 山陽本線己斐〜五日市間で豪雨のため線路埋没, 急行第 4 列車土砂に乗り上げ, 機関車転覆, 客車 6 両大破。死者 10 人, 重軽傷者 49 人。26

9-12 知事, 地方財政の整理・緊縮につき訓令【訓令 35】。

9-12 呉三原間鉄道速成関係市町村大会, 呉市で開催【芸日 9. 14】。

9-16 広島自由労働組合・広島純労働者組合、関東大震災無産無縁惨死者追悼会を広島市鉄砲町組合教会で開催。40
9-20 広島市鉄砲町組合教会で労働学科開講式举行〔社時 3-6〕。
9-21 広島光道学校、広島市最初の鉄筋コンクリート校舎を新築し、竣工式を举行〔芸日 9. 22〕。
9-26 勤儉奨励地方委員規則制定〔告示 469〕。
9-26 県知事、関東大震災後の難局打開のため戊申詔書ならびに国民精神作興に関する詔書の趣旨普及徹底をはかり、勤儉奨励につとめるよう諭告〔諭告 1〕。
9- 県内の眠り病終息に近づく。発生以来の死亡者 165 人〔朝日 9. 23〕。
10- 1 広島工業専修学校開校（現市立工業高校）。＊
10-12 第 1 回明治神宮競技大会参加者予選会、陸上競技を広島師範運動場で、-17 水上競技を廿日市プールで開催。43
10-25 山県郡大朝村・沼隈郡熊野村・深安郡下加茂村法成寺村組合、広島県より優良町村として表彰される。212
10-25 県立呉高等女学校の偽教諭事件をめぐる呉教育界革新市民大会開催〔芸日 10. 27〕。
10-26 広島県女子体育大会、広島高師運動場で開催。43
10-30 第 1 回明治神宮体育大会開催（～11-3）。サッカーで鯉城蹴球団優勝。30
10- 内務省物部技師・村野技師来広し、太田川改修のため実地踏査。541
11- 4 県勤儉奨励地方委員会第 1 回協議会開催。勤儉奨励強調週間の実施等を決定〔社時 3-12〕。
11-19 鈴木文治の国際労働会議報告演説会を呉座で開催。722
11-19 佐伯郡平良村速谷神社、国幣中社に列格〔内務省告示 757〕。’25-4-5 昇格祝賀会。874
11-20 『呉評論』創刊。’25-2-15『中国評論』と改題。699
11-22 呉市工業聯盟会創立総会開催〔芸日 11. 24〕。
11-24 通常県会開会（～12-23）。義務教育費国庫負担増額の意見書を可決。13
12- 2 広島県遊興税反対期成同盟会結成。尾道・呉・福山・己斐・宮島・吉田・三次各地の料理飲食店・貸座敷・置屋組合の同業者 500 余人、広島市船入町羽田別荘で発会式举行〔芸日 12. 3〕。
12- 4 広島県営業税撤廃期成同盟会、県下納税者大会を開催し、営業税撤廃を決議〔朝日 12. 5〕。
12- 5 県会内の憲政会・政友会・水曜会の 3 会派提携成立〔芸日 12. 6〕。
12- 7 在京広島県人の社交団体同好社、飽薇同好社に改組。1113
12-14 憲政会広島県支部呉分会結成。354
12-16 御調郡糸崎町の村社糸崎神社、県社に列格〔告示 602〕。
12-19 広島県町村長会、県会議長に三部制廃止を陳情。219
12-20 営林署官制公布により各小林区署は、営林署と改称〔勅令 368〕。
12-20 『呉市史』第 1 輯刊行。51
12-23 広島県漁業奨励規程制定。出漁・漁船に奨励金を交付〔告示 600〕。
12-26 呉～広間国道改良工事に着手。13
この年、安佐郡祇園町の大下蔵、除虫菊殺虫液の創製に成功(わが国殺虫液の元祖)。35

1925 大正 14 乙丑

1-15 広島県農政協会設立。31
1-15 『備後史談』（福山市、備後郷土史会）創刊。1105
1-16 広島都市計画区域認可。広島市および安芸郡牛田村・矢賀村・仁保村（一部）、安佐郡三篠町、佐伯郡己斐町・古田村・草津町を含む。8

- 1-24 呉～広道路，起工式举行。
- 1-27 呉市政革新市民大会，呉座で開催〔芸日 1. 29〕。
- 1-28 『飽薇』（東京，飽薇同好社）創刊。1113
- 1-30 社会状態・生活状態を調査し，その改善・指導にあたる指導委員の設置規程を制定〔告示 61〕。
- 1- 深安郡法成寺村小作人約 80 人（小作地 35 町），地主 9 人に，同湯田村小作人 110 余人（小作地 90 町），地主 19 人に小作料軽減を要求。いずれも村長の斡旋で解決〔芸日 1. 21〕。
- 2- 1 芦品郡府中町・出口町を合併し，府中町設置〔告示 37〕。
- 2- 1 佐伯郡津久茂村を安芸郡江田島村に編入〔告示 35〕。
- 2- 1 広島合同労働組合，高津正道を迎え無産階級政治問題講演会開催〔芸日 2. 2〕。
- 2-11 宇品～大連間の定期航路開始〔朝日 2. 13〕。
- 2-11 組合立庄原病院設立。＊
- 2-15 竹原奨農会創立総会開催。557
- 2-18 広島高等師範・広島高等工業・広島高等学校の学生により広島学生聯盟を結成〔芸日 2. 18〕。
- 2- 福山市長，同市会議長上京し，歩兵第 41 聯隊存置を陸軍大臣に陳情。58
- 2- 日本赤十字社糸崎療養所設立。826
- 3- 1 広島市で治安維持法・労働争議調停法反対デモ。 -3 御調郡土生町でも。724
- 3- 1 呉市立図書館，二河公園内に開館〔朝日 3. 3〕。11-25 開館式〔芸日 11. 26〕。
- 3- 2 衆議院，普通選挙法案を修正可決。 -29 成立。
- 3- 3 安芸郡吉浦町・警固屋町，賀茂郡阿賀町・広村を含む呉都市計画区域を公告。52
- 3-14 尾道中学校（市立）設置認可〔文部省告示 127〕。 4-25 開校。994
- 3-16 『北備公論』（双三郡三次町）創刊。1114
- 3-22 佐竹新市ら，広島純労働者組合の発会式を举行。714
- 3-24 広島県道路共進会規則制定。 4-1 施行〔告示 182〕。
- 3-24 衆議院，広島県における三部制撤廃建議案を可決。328
- 3-26 安芸高等女学校（安佐郡三篠町）設立認可〔文部省告示 162〕。
- 3-30 『御調郡誌』刊行。151
- 3-31 県知事，国民精神作興に関し，御調郡重井村・芦品郡常金丸村花屋組・比婆郡比和村福田奨善会を選奨〔社時 4-4〕。
- 3-31 町村勤務産業技術員設置規程制定。全国に例のない 1 町村 1 名の町村駐在技術員制度確立〔告示 196〕。
- 3- 呉市の小学校の二部授業，ほぼ全面的に解消。52
- 4- 1 農商務省廃止，農林省・商工省設置。
- 4- 1 広島県鐘詰検査所・縫針検査所を合併し，広島県商品検査所を設置〔訓令 10〕。
- 4- 2 祇園高等女学校設置認可〔文部省告示 193〕。 -20 開校（のち大下学園祇園高校）。960
- 4- 5 普選法通過祝賀会，呉海工会・憲政会呉分区・呉普選期成同盟会・在呉記者団等により開催〔芸日 4. 6〕。
- 4- 6 豊田郡瀬戸田実科高等女学校設置認可〔文部省告示 206〕。 -15 開校（現県立瀬戸田高校）。959
- 4- 9 日本農民組合宇品支部発会式，広島市皆実町説教場で举行〔芸日 4. 5〕。
- 4-10 呉海軍工廠，第 4 次人員整理で 259 人を解雇〔朝日 4. 12〕。
- 4-11 大日本武徳会広島支部の武徳殿竣工。21
- 4-13 陸軍現役将校学校配属令公布。中等以上の学校で軍事教練実施。
- 4-16 総同盟第 1 次分裂。
- 4-18 尾道市上水道通水式举行〔芸日 4. 19〕。
- 4-18 福山内鮮融和会結成。725
- 4-20 呉市主催公民講座，岩方小学校で開講〔芸日 4. 15〕。

- 4-21 福山市普選記念祝賀会，福山公園葦陽館で開催〔朝日 4. 24〕。
- 4-22 航空母艦赤城進水式挙行。式後造船工 3800 人，サボタージュ。海工会幹部への不満高まり，5-3 幹部総辞職。37
- 4-24 橋本正治，呉市長に就任。52
- 4-26 警察と民衆との融和機関尾道保安会発会式挙行〔芸日 4. 27〕。
- 4- アナ系労働組合により広島労働組合联合会結成。714
- 5- 1 陸軍 4 個師団を廃止。歩兵第 71 聯隊廃止。歩兵第 41 聯隊，第 5 師団に復帰〔軍令陸 1〕。
- 5- 1 第 6 回メーデー。広島市で 170 人，因島で 300 人，呉市で 180 人デモ行進。40
- 5- 1 呉自由労働組合発会式に集まった 800 人，警官と衝突。714
- 5- 2 芸備日日新聞社主催第 1 回広島県青年擬国会開催〔芸日 5. 3〕。
- 5- 7 広島県柑橘同業組合联合会設置認可〔告示 296〕。
- 5-10 『呉新聞』創刊。『中国新聞』読者に無料配布。1020
- 5-11 第 1 回広島県北部陸上競技大会，双三郡三良坂町で開催。30
- 5-11 芸備日日新聞社主催第 1 回近県女子オリンピック大会，広島高師で開催〔芸日 5. 12〕。
- 5-14 革新倶楽部・中正倶楽部・政友会合同。
- 5-16 第 1 回関西競馬大会，広島市観音町体育協会グラウンドで開催（～17）〔朝日 5. 16〕。
- 5-19 料理・貸座敷・置屋・旅館の各経営者による広島県同業組合联合会発会式挙行〔朝日 5. 19〕。
- 5-24 日本労働組合評議会結成。
- 5- 福山の演劇団体無名協会，大黒座で初公演。58
- 5- 福山青年革新同盟結成〔山陽 5. 26〕。
- 6- 1 県立農事試験場大長柑橘分場，豊田郡大長村に設置〔告示 331〕。
- 6- 1 広島鉄工組合創立。714
- 6-13 山陽水力電気，広島電気へ 1500kw 供給開始。29
- 6-16 芸備銀行，尾道諸品株式会社銀行部の営業を譲受。28
- 6-23 芸備銀行，中国商業銀行を合併し資本金 1600 万円に増資。28
- 6-28 総同盟中四联合会創立大会，御調郡土生町で開催。37
- 6-30 活動写真「フィルム」検閲規則施行細則制定〔県令 32〕。
- 6- 吉浦道路開通。52
- 7- 2 合名会社三宅清兵衛商店設立（現株式会社三宅本店）。＊
- 7- 7 芸備倉庫株式会社，広島市東蟹屋町に設立。＊
- 7-12 東京放送局，本放送開始。
- 7-15 広島瓦斯電軌宮島線廿日市～地御前間開通。27
- 7-15 日本赤十字社広島支部に広島支部療院（常設診療所）を併設。＊
- 7-21 福山府中電気鉄道株式会社発起人井上利八ら 73 人，福山～府中間電気鉄道敷設を申請。'27-1-6 却下。526
- 7-23 政治研究会広島支部，広島市朝日倶楽部で発会式挙行。広島合同労働組合，神田農民同盟の有志参加。37
- 7-28 尾道港湾改築同盟会，発会式挙行〔芸日 7. 25〕。
- 7- 日本赤十字社広島支部，社会看護婦・学校看護婦による県内の貧困患家訪問・学校訪問を開始。826
- 8- 1 広工僚会，成人講座を開講。722
- 8- 1 先憂会，瀬戸内海夏期大学を鞆の浦で開催（～4）。1118
- 8-13 商工省，広島商業会議所役員紛擾に対し警告。478
- 8-16 評議会中国地方評議会創立大会，岡山市で開催。広島合同労組・広島鉄工労組・松永労組代表出席。37
- 8-24 川淵龍起，広島市長に就任。1225

- 8-31 佐伯郡地方で豪雨により大被害〔朝日 9.4〕。
- 8- 井笠鉄道，バス運行を開始。58
- 夏 豊田郡久友村沖友産業組合，米国よりパーカー式選果機を輸入し柑橘の機械選果を開始。33
- 9- 1 神石郡蒟蒻販売利用組合，設立認可。156
- 9- 1 豊田郡豊浜村託児所開設。825
- 9- 2 呉市信用組合，呉市堺川通に設立(現呉信用金庫)。610
- 9- 6 広島紡績(広島市河原町)，付近町民の塵埃防止設備要求に対し極力要求に応ずると回答〔朝日 9.9〕。
- 9-10 第6回貴族院多額納税者議員選挙執行。松本勝太郎・森田福市当選〔朝日 9.12〕。
- 9-12 下田広次郎，広島市宇品町に広島無料宿泊所を開設。50
- 9-15 処女会の改善刷新に関し訓令〔訓令 28〕。
- 9-16 山県治郎，兵庫県知事に転じ，浜田恒之助(前内閣拓殖局長)，県知事に就任。9
- 9-18 河川取締規則制定。河川法の施行・準用河川について規定〔県令 44〕。
- 9-20 広島鉄工組合・広島合同労働組合・全国水平社青年同盟広島支部，広島失業者大会および広島失業者同盟発会式を広島市堺町栄座で開催。失業弁士が資本主義を攻撃したため解散を命ぜられる〔芸日 9.21〕。
- 9-21 広島市内の労働団体，広島駅でロシア鉄工組合長レプセラ一行を歓迎〔芸日 9.22〕。
- 9-26 山陽本線広島以東が複線化され，複線運転開始。26
- 9-29 広島市会，宇品開港を建議〔芸日 9.30〕。
- 9-30 福山市上水道佐波浄水場完成。549
- 10- 1 第2回国勢調査実施。広島県の人口 161 万 7680 人。394
- 10- 1 第1回失業統計調査実施。県内労働者総数 7 万 4365 人，うち失業者数 4524 人，失業率 6.1%。441
- 10- 7 帝国人絹広島工場で広島鉄工組合幹部早川義則らの解雇に反対し争議(～15)。37
- 10- 8 鞆公園・三段峽を名勝に指定〔内務省告示 170〕。
- 10-11 国本社広島支部発会式挙行。11-15 呉支部も〔中国 10.13，11.16〕。
- 10-20 『芦品郡志』刊行。155
- 10-22 安芸郡牛田村で結核療養所設置反対第2回村民大会開催〔芸日 10.23〕。
- 10-25 広陵中学校，第1回全国中等学校陸上競技大会で優勝〔朝日 10.27〕。
- 10-27 同朋会，広島別院で発会式挙行。真宗僧侶による融和事業を推進〔芸日 10.28〕。
- 10-30 福山市上水道熊野貯水池完成。549
- 11- 1 尾道鉄道，西尾道～石畦間開業。416
- 11- 8 呉市で海工会・工僚会組合員らにより新政党组织準備委員会結成。704
- 11- 9 広島女子商業学校設置認可(のち広島女子商業高校)〔文部省告示 351〕。
- 11-10 県勤儉奨励地方委員会，家庭経済改善・国産品愛用等につき県民に檄告〔社時 4-11〕。
- 11-15 福山市上水道竣工通水式，福山公園で挙行。'26-1-1 給水開始。549
- 11-20 広島市で無産政党组织準備委員会結成。政治研究会広島支部・日本労働組合評議会広島鉄工組合，同広島合同労働組合，全国水平社無産者同盟広島支部が参加。722
- 11-21 立憲政友会中国四国大会，広島市寿座で田中総裁らを迎え開催。353
- 11-22 通常県会開会(～12.21)。遊興税撤廃の運動費受領に関する疑惑で望月県会議長に反省を求める決議を可決(12-24 浜田知事，告示 694 号をもって決議を取り消す)。遠洋漁業振興のため指導船建造を要望する意見書を議決。服部大池の改造，大谷池の築造に関する耕地整理事業を県営の用水幹線事業として実施するよう要望する意見書を議決。13
- 11-23 呉市町惣代联合会発足。63
- 12- 1 農民労働党結成。即日結社禁止。
- 12-13 全国水平社無産者同盟広島支部，農民労働党結社禁止処分で内務省批判の演説会を広島市で開催。37

- 12-19 宇品小作争議，広島地裁の調停で解決〔芸日 12. 21〕。
12-19 男女師範学校生徒・巡查教習所生徒・一般聴衆に対し広島県融和促進に関する講演会開催（～21）。778
12-20 独立民衆党結党式を呉市・堅徳寺で挙。県内最初の無産政党。出席者 200 人。機関誌『民衆』発行〔芸日 12. 21〕。
12-24 県農会通常総会，米穀法を運用し米穀買上げを断行するよう農林大臣に建議。31

1926 大正 15・昭和 1 丙寅

- 1- 1 高田郡甲立村・山県郡大朝村に町制施行〔告示 635・636〕。
1- 2 深安北辰会，神辺北小学校講堂で発会式ならびに時局演説会開催〔芸日 1. 5〕。
1-20 全国単一無産政党組織準備広島地方協議会，演説会を開催。高津正道・佐野袈裟美ら演説。358
1-21 芸備鉄道広島～東広島間旅客運輸営業開始。514
1-25 広島・山口・岡山 3 県教化事業関係者大会および国力振興講演会を広島市で開催〔社時 5-3〕。
1-25 大成会福山支部発会式挙。〔中国 1. 27〕。
1-28 高田郡吉田町で芸石鉄道速成有志大会開催〔芸日 1. 30〕。
1-28 神石郡蒟蒻販売利用組合の第 1 製粉工場（油木町入谷），始業式挙。35
1-28 広島市観音町地先海面埋立に反対の漁民 500 余人，測量を妨害し警官隊と乱闘〔中国 1. 29 夕刊〕。
1-30 第 1 次若槻礼次郎内閣成立。
1- 山県郡加計町で広浜鉄道速成同盟大会開催〔芸日 1. 24〕。
2- 9 日本紙業会社（佐伯郡大竹町）労働者，70 余人の解雇計画に反対し，評議会広島合同労組の指導で争議。359
2-14 安佐郡狩小川村，村民総動員で国防デーの名のもとに野外演習を行う〔朝日 2. 11〕。
2-22 県内初等教育者の図画研究団体イーゼル会，広島市教育研究会と合同で第 1 回美術作品展覧会を開催〔芸日 2. 4〕。
2- 郡役所廃止反対同盟会，貴族院議員全部へ郡役所存置に関する陳情書を送付〔中国 2. 18〕。
3- 1 呉市に手形交換所設立。684
3- 1 評議会広島合同労働組合大竹支部発会式・設立記念演説会を開催。714
3- 5 労働農民党結成。
3-28 呉地方同和会創立〔中国 3. 29〕。
3- 広島市で関西女給同盟結成。722
4- 1 呉社会事業協会，社会館開館式を挙。〔芸日 4. 2〕。
4- 1 広島美術院結成。50
4- 1 世羅中学校，東城・可部実科・吉田・賀茂各高等女学校，県に移管され，それぞれ広島県立世羅中学校（現世羅高校），同東城（現東城高校）・同可部（現可部高校）・同吉田（現吉田高校）・同賀茂（現賀茂高校）各高等女学校と改称〔告示 190〕。
4- 5 山陽本線広島～横川間の複線工事完成し，東京～廿日市間の複線完成〔朝日 4. 7〕。
4- 5 広陵中学校，第 3 回選抜中等学校野球大会で優勝。
4- 7 魚市場取締規則制定。1 市町村内に魚市場 1 か所と限定〔県令 30〕。
4- 9 労働争議調停法公布。治安警察法改正。
4-11 全日本農民組合同盟結成。
4-14 全国優良品博覧会，尾道市で開催（～5-19）〔朝日 4. 13〕。
4-14 臨時県会開会。同日閉会。皇太子行啓奉迎予算を可決し，奉迎文を議決。14
4-15 広島鮮人学友会結成。725

- 4-21 廿日市町上水道通水式，天神山の貯水池で挙行〔芸日 4. 22〕。
- 5- 1 尾道鉄道西尾道～御調郡市村間の鉄道開通式挙行〔朝日 5. 2〕。
- 5- 1 広島電気，可部軌道を合併。29
- 5- 4 浅野図書館落成式挙行〔芸日 5. 5〕。
- 5-10 芸備銀行，仁方銀行の営業を譲受け蒲刈派出所を設置。28
- 5-14 青年訓練所の施設要項および準則を制定〔訓令 15〕。
- 5-17 県内 650 工場で工場安全デー実施(～23)〔芸日 5. 4〕。
- 5-21 自作農創設維持補助規則公布。
- 5-24 皇太子，県内行啓(～28)〔朝日 5. 25〕。
- 5-29 大阪鉄工所因島工場，従業員の大整理を発表〔芸日 5. 31〕。
- 5- ナニハ商会，呉市内で最初の円タクを経営。52
- 6-17 臨時県会開会(～21)。郡役所廃止にともなう善後処置を講ずる。14
- 6-18 広島電気，河面発電所(水力 1000kw)運転開始(送電線の中途に接続した最初の全自動発電所)。29
- 6-24 府県制・市制・町村制改正(普選制採用・自治権拡張)。
- 6-25 両備軽便鉄道，両備鉄道株式会社と改称。520
- 7- 1 郡役所廃止(改正地方官官制施行)。広島県神石支庁，神石郡油木町に設置〔内務省告示 82〕。
- 7- 1 地方官官制改正により県に学務部を設け，学務課・社寺兵事課・社会課の 3 課を置く。14
- 7- 1 14 分署を警察署に昇格させ，38 警察署とする〔告示 340〕。
- 7- 1 県内 462 か所に青年訓練所を開設〔朝日 7. 2〕。
- 7-10 阿武福山市長，皇太子奉迎門建設事件で辞表提出〔朝日 7. 13〕。
- 7-10 広島県薬剤師会発会式挙行。596
- 7-13 自作農奨励資金貸付け規程制定〔県令 132〕。
- 7-15 広島瓦斯電軌宮島線地御前～新宮島間開通し，西広島～新宮島間の全線開通。27
- 7-16 労農党広島支部創立準備会，高津正道を招いて社会問題政談大演説会を広島市朝日倶楽部で開催〔芸日 7. 17〕。
- 7-19 深安郡法成寺ほか 11 か村の耕地 1000 余町歩の用水補給のため県営による服部大池改修，大谷池築造工事の起工式挙行〔朝日 7. 21〕。事業費 56 万 8000 円。14
- 7-21 広島市青年訓練所開所式，県立第一中学校講堂で挙行〔朝日 7. 23〕。
- 7-30 『産業組合中央会広島県支会報』創刊。563
- 7-31 広島市舟入町民ら，結核療養所設置反対期成同盟会を結成〔芸日 8. 1〕。
- 8- 1 第 1 回広島・山口両県下写真競技大会，巖島で開催〔朝日 8. 3〕。
- 8-18 広島電気，山陰電気を合併(新資本金 3652 万 5000 円)。29
- 8-23 呉市会で橋本市長反対派と擁護派が激論の末格闘。勝田議長，辞表を提出〔朝日 8. 24〕。
- 8-30 三部制による市部・郡部経費分担を検討するため，市部および郡部経費分担方法調査会を設置〔告示 495・496〕。
- 8-31 神田農民同盟上岡執行委員長，大阪で開催の全日本農民団体小作立法対策協議会に参加〔芸日 8. 31〕。
- 9- 1 広島市立衛生試験所，舟入病院内に開所〔朝日 8. 22〕。
- 9- 1 福山市営職業紹介所開設(現福山公共職業安定所)。*
- 9-10 広島市を中心に局地的豪雨(～11)。死者 49 人，行方不明 52 人，負傷者 32 人，家屋流失 242 戸。-11 安芸郡畑賀村で山崩れのため死者 36 人。42・162
- 9-16 県内で流行の眠り病(流行性脳炎)，この日までに発病者 49 人，うち死亡者 27 人に達する〔朝日 9. 18〕。
- 9-23 山陽本線安芸中野～海田市間で特急第 1 列車が豪雨による築堤崩壊のため脱線転覆。死者 36 人，重軽傷 37 人。26

- 9-28 浜田恒之助, 京都府知事に転じ, 末松偕一郎(前茨城県知事), 県知事に就任。9
- 9-28 築地小劇場, 呉市で公演。-29, -30 広島市でも。37
- 9-30 広島健康保険署設置〔内務省告示 144〕。
- 10- 1 行啓記念奉公会設立。皇太子行啓を記念し, 毎年5月25日に総会開催。245
- 10- 1 沼南実業学校, 県に移管され, 広島県立沼南実業学校と改称(現沼南高校)〔告示 627〕。
- 10- 8 総同盟金正米吉と大阪鉄工所因島工場長による労資立会労働問題大演説会, 大正座で開催。因島労組公認される。748
- 10-20 広島大本営跡を史跡に指定〔内務省告示 158〕。
- 10-25 広島県商工団体連合会, 広島市で創立総会開催。673
- 10-26 広島県農会立家政女学校設立認可。毎年各地で開設。31
- 11- 1 沼隈郡今津村に町制施行〔告示 587〕。
- 11- 1 芦田川改修起工式, 福山城公園で挙行。540
- 11- 9 尾府連絡鉄道株式会社発起人青山源七ら11人, 芦品郡府中町~御調郡市村間の鉄道敷設願を申請。'28-5-10 免許状下付。'31-9-29 失効。518
- 11-10 郡役所廃止後初の広島県市町村長会同開催〔中国 11. 11〕。
- 11-12 深品農業水利改良事務所, 深安郡上岩成村に設置〔告示 610〕。
- 11-15 森下紡績広島工場の繰短に対し, 労働者320人休業手当を要求し, 争議。-17 ストライキ。-18 250人解雇〔中国 11. 18, 19〕。
- 11-20 広島県無尽協会第1回総会開催。608
- 11-21 立憲政友会中国四国大会, 広島市寿座で開催。353
- 11-24 通常県会開会 (~12-23)。三部制廃止の意見書を市・郡部議員の激しい対立の末可決。市部会で三部制廃止反対の意見書を議決。14
- 11-25 広島合同労組・広島鉄工組合, 合同し, 広島一般労働組合結成。37
- 12- 3 総同盟第2次分裂。-4 日本労働組合同盟結成。
- 12- 5 社会民衆党結成。
- 12- 9 日本労農党結成。
- 12-15 福山公会堂落成式挙行〔芸日 12. 16〕。
- 12-15 呉市公設質屋, 今西通で開業。65
- 12-19 軽便鉄道, 軽鉄道株式会社と改称。516
- 12-24 広島県三部制廃止期成同盟会, 県会議事堂で発会式挙行。219
- 12-25 天皇没。摂政裕仁親王践祚, 昭和と改元。